

# 平城宮出土墨書土器集成 II

奈良国立文化財研究所

国立文化財研究所史料 第31冊

## 平城宮出土墨書土器集成 II

奈良国立文化財研究所

## 序

『平城宮出土墨書土器集成Ⅱ』を、奈良国立文化財研究所史料第31冊としてお届けする。

昭和58年に上梓した『平城宮出土墨書土器集成Ⅰ』は、幸いにして大変御好評をいただき、各方面において活用されている。今回は、その続編として平城宮跡から出土したものの約1,100点をとりあげた。ほとんどは『集成Ⅰ』以後に出土したものであるが、一部前回は報告した分の補遺と、齋辺文一氏のご好意により昭和3年および7年に岸熊吉氏が掘り出した墨書土器を掲載した。

新しくとりあげたものは、すべてまだ報告書を出すに至っていないものである。本来出土遺物の公表は、遺構との関連を充分検討し終えたのち、発掘調査報告書の中でとりあげるのが望ましい。あえて、単独の史料集として出版するのは、木簡をはじめ発掘文字史料が、それ自体としても、平城宮の研究に大変重要な役割を果たすと考えるからで、一日も早く大方の利用に供しようとするものである。したがって、出土遺構の説明はきわめて概括的なものにとどめていることをご了承ください。

今回掲載したものの内容は多岐にわたるが、式部省や兵部省の官衙比定に重要な意味をもつ「式曹」、「兵部」、「兵厨」、また今までの文献史料にはみられない付属機関である「内木工所」など、新たな史料も含まれている。

『集成Ⅰ』を出版したころは、平城宮跡から出土した墨書土器は2,000点程度であったが、その後の発掘調査により、3,000点をこえるに至っている。とくに平城宮東方の南北幹線水路であるSD2700（通称東大溝）の発掘を数次にわたって実施したことが文字史料の大幅な増加をもたらした。

平城宮跡内の発掘に加えて、最近では、平城京での発掘調査も年々増加し、すでに1,000点をこす墨書土器が出土している。最近話題の長屋王邸跡からも遺跡の性格を検討する上で重要な墨書土器の出土をみるなど、その重要性が高まっている。これらを合せて、当研究所で保管する墨書土器は4,000点をこえ、今後もお増えつづけるものとする。

これらは本史料集に引き続き刊行して大方の便に供したいと考えている。別のシリーズで進めている「平城宮木簡」とともに、平城宮研究の史料としていっそう御活用いただければ幸いである。

平成元年3月1日

奈良国立文化財研究所長

鈴木嘉吉

## 目 次

|                        |    |
|------------------------|----|
| 第1章 序 言                | 1  |
| 第2章 墨書土器を出土した主な遺構      | 2  |
| 第3章 墨書土器積文             | 9  |
| 第4・6・20・21次, 第22次南・28次 | 11 |
| 第29・32次                | 12 |
| 第32次補足, 第102・104次      | 13 |
| 第110・111・120・122次      | 19 |
| 第128次                  | 20 |
| 第129次                  | 27 |
| 第133次                  | 29 |
| 第136次                  | 30 |
| 第139次                  | 31 |
| 第140次                  | 35 |
| 第146・153・154次          | 36 |
| 第155次                  | 42 |
| 第157次                  | 43 |
| 第157次補足, 第164-21次      | 45 |
| 第165次・167次, 溝辺資料       | 46 |
| 図版・釈文対照表               | 47 |



溫書土器実測図目次

|      |                   |    |
|------|-------------------|----|
| 第1図  | 第104次調査出土温書土器     | 49 |
| 第2図  | 第104次             | 50 |
| 第3図  | 第104・110・120・122次 | 51 |
| 第4図  | 第122次             | 52 |
| 第5図  | 第122・128次         | 53 |
| 第6図  | 第128次             | 54 |
| 第7図  | 第128次             | 55 |
| 第8図  | 第128次             | 56 |
| 第9図  | 第128・129次         | 57 |
| 第10図 | 第129・133次         | 58 |
| 第11図 | 第133・136次         | 59 |
| 第12図 | 第136・139次         | 60 |
| 第13図 | 第139次             | 61 |
| 第14図 | 第140・146・154次     | 62 |
| 第15図 | 第139・154・155次     | 63 |
| 第16図 | 第157・165次         | 64 |
| 第17図 | 第157次・溝辺資料        | 65 |

## 凡 例

- 1 釈文はすべて横書き1行に書きあらため、原文字の改行は/をもって示した。重ね書きも改行と同じあつかいとした。ただし、内外両面に墨書のあるものは2行にわけて記した。
- 2 翻字にあたっては、原則として現行の常用漢字をもって示した。ただし、一部本字を用いたものもある。
- 3 釈文は調査次数の順に、遺構ごとにまとめて掲載した。同一遺構の発掘次数が数年にわたるものも次数ごとによって掲載した。
- 4 まず調査次数をかけた、遺構ごとにまとめて釈文をかかげた。釈文の次行には土器の種類、器種、記載位置および備考を注記した。
- 5 残画があるものの、釈読不能のものは□で示し、残画から文字が推定できるものは[ ]を用いて□の上に記した。
- 6 異筆がある場合は「 」、異筆が数種ある場合は「 』(1)」、「 』(2)として記した。
- 7 多数の文字が習書、茶書されている場合には、文字の種類のみをかかげ、同一文字については注記のみとし省略したことがある。
- 8 十もしくは×のいずれか判断できないものについては、釈文の表記は、×で統一した。
- 9 土器の標識については『平城宮発掘調査報告Ⅳ』（『奈良国立文化財研究所学報』第40冊）を参照されたい。第2章の遺構概説中、平城宮瓦葺年とあるのは、『奈良国立文化財研究所高等資料』Ⅰ～Ⅳ（瓦葺Ⅰ～Ⅳ）、平城宮土器葺年とあるのは、『平城宮発掘調査報告Ⅵ』（『奈良国立文化財研究所学報』第26冊）にもとづく。
- 10 すでに報告済みの調査次数の末尾に記した『学報』番号は、次の平城宮発掘調査報告書にあたる。  
『学報15』 『平城宮発掘調査報告Ⅱ』  
『学報26』 『平城宮発掘調査報告Ⅳ』

# 第1章 序 言

この資料集は、『平城宮出土墨書土器集成Ⅱ』として編集したものである。すでに上梓している『集成Ⅰ』の続編をなすもので、本集成では総数1,145点を掲載した。うちわけは、第104次調査以降に出土した墨書土器1,088点に加えて、『集成Ⅰ』で掲載できなかった50点を補遺として掲げた。また昭和3年と昭和7年に岸熊吉氏が発掘し、現在溝辺文一氏の保有するもの7点を氏のご好意により掲載した。

平城宮内から出土している墨書土器の総数は、昭和63年度までで、3,000点近くになっている。平城京での原因者負担に伴う発掘調査で出土したものも、すでに1,000点をこえる。『集成Ⅰ』と本集成で報告するものを合わせてもようやく半数をこえた程度である。

本集成も『集成Ⅰ』と同様、文字が読めなくても残画のあるものについてはできるだけ載せる方針をとっている。墨書内容は、官衙名、人名、器名、習書、記号、数字、絵画など、やはり多岐にわたり、また字数も2字以上のものから1字だけのものなどさまざまである。したがって全体をまとめて一律に論ずることは難しいが、官衙やその付属機関を示す墨書が比較的多く出土するなど、地域に限れば、現段階でも意義づけのできるものがあるのも事実である。式部省、兵部省関係のものをはじめ、民野、藏人所、などがこの例である。

墨書される土器の種類と器種も多彩であるが、量的な比率を見ると、杯皿類に集中している。鉢・盤まで加えた供膳用食器に書かれた数は、全体の95%以上を占める。平城宮内出土土器の器種別比率は、ふつう、食器が70%前後で、貯蔵・煮沸用の壺甕類でも30%程度は占める。推定第一次大極殿前庭の前面に立つ楼閣S B7802出土の土器は、建物の特殊な性格から食器の比率が格段と高いが、それでも87%程度である。墨書土器の器種別比率が、供膳用食器に一段と偏っていることを示すものであろう。

また年紀の入ったものはきわめてまれだが、なかに天平18年の年紀があるものなど土器の編年を考える上できわめて貴重なものもある。

本資料集の作成は、平城宮跡発掘調査部考古第二調査室と史料調査室が共同して行なったものである。墨書土器の発掘と資料作成過程における討議には調査部の全員があたった。

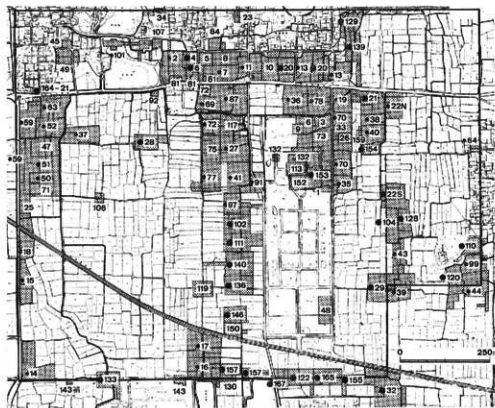
釈文の作成は、おもに鬼頭清明（現東洋大学教授）が担当し、史料調査室の綾村宏、寺崎保宏、橋本義則、村上隆、船野和己（現奈良市教育委員会文化課長）それに歴史研究室の加藤優がこれを助けた。原稿の執筆、編集の実務は、考古第二調査室の千田剛道、巽洸一郎、玉田芳英の協力のもと、はじめ山崎信二（現文化庁記念物課）が担当し、のちに田辺征夫が引き継いだ。写真撮影は佃幹雄、八幡扶桑があたった。また、実測図などの作成には、小池やよい、柴敏子、大野佳子、南本忍が、コロタイプ用四版の作成には杉本和樹、松田佐由里が協力した。

## 第2章 墨書土器を出土した 主な遺構

墨書土器は、ほぼ平城宮の全域から出土するが、その大半は溝からである。ほかには土塼、井戸などからも出土し、包含層からの出土数も多い。ここでは、比較的まとまって墨書土器の出土した遺構を中心に順略を述べることとする。

**SD1250** 平城宮南面の外堀で、同時に二条大路北側溝をかねる。ほかの溝と合流するところでは極端に広く、また深くになっているが、それ以外のところでの平均的な大きさは、上端で幅3~4m、深さ0.9~1.2mである。随所に杭とシガラミによる護岸が認められ、壬生門(南面東門)の前面では、石積による護岸がおこなわれていた。ここではまた、奈良時代後半に、溝の堆積土を除去することなく埋め立て、通路としていることもわかっている。若犬養門(南面西門)の前面では、欄干を確認した。墨書土器は、第32次、第122次、第133次、第155次、第165次の各調査区で出土しているが、『集成I』に報告した第32次調査(41点)と、本『集成II』にかかげた第133次調査での若犬養門前面(51点)に出土量が集中し、「雑棄」のほか、「厨業」など「厨」関係のものがまとめて出土している。

**SD2700** 内裏東外郭官衙と東方官衙群の間を南流する南北溝で、平城宮の幹線水路と考えられるものである。昭和3(1928)年と同7(1932)年に奈良県技師岸熊吉氏によって確認され、平城



平城宮跡墨書土器出土調査区

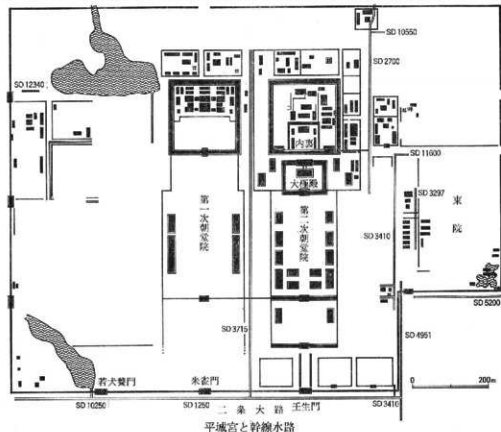
- 本集成に掲載した調査区
- 『集成I』に掲載した調査区

宮跡発掘調査部でも第21次調査以来、第129次、第139次、第154次と数次にわたる調査を実施して、溝の規模と構造を明らかにしてきた。溝の大きさは、北の方の第129次と第133次調査区では、上端で幅約2m、下端で0.9m、深さ1.4mであるが、南の方の第154次調査区では、幅6m前後に広がり、深さも2.2mある。溝は、奈良時代当初はすべて素掘りと考えられるが、養老年間頃より一部に石積の護岸が施される。護岸の状況を見ると、第129次調査区で確認した北端部はすべて素掘り、第139次調査区の途中から南は兩岸とも約30cm大の河原石で護岸、第21次調査区の南端から第154次調査区にかけては東側だけ護岸、そして東の埴積官衙の終わるあたりで東岸の護岸もなくなる。このことから石積の護岸は、内裏の東側あたりに限られていたものと考えられ、西側の護岸については抜き取られた可能性もある。

第139次調査区では、溝の北端を確認している。ここでは奈良時代当初にはおそらく水上池から西南にかけて流れる細い斜溝にはじまり、南折して真直ぐに南へ流れていたが、天平年間に大幅に東につかえている。溝の堆積土は、5～6層に分かれ、各層とも土器、瓦、木器、木簡、金属製品など多彩な遺物が大量に含まれていた。さながら平城宮における遺物の宝庫の観を呈している。墨書土器もすべての調査区で出土しており、今回報告するものだけでも、331点と最も多い。中に、「天平18(746)年11月20日」の年紀の入ったもの(522)もある。

本集成には、『集成I』で報告済みの第21次調査の補遺も加えた。なお、岸熊吉氏が調査したときに出土した遺物の一部は、溝辺文一氏が保管しているが、これについても、氏のご好意によりあわせて再掲載させていただいた。

**SD3109** 東院の西を限る南北築地塀の東南落溝である。第128次調査で検出した。溝幅は約10.7mで、西岸は径13.0cmの丸太を半蒔した杭を打ち、この外側に側板を落としこんで護

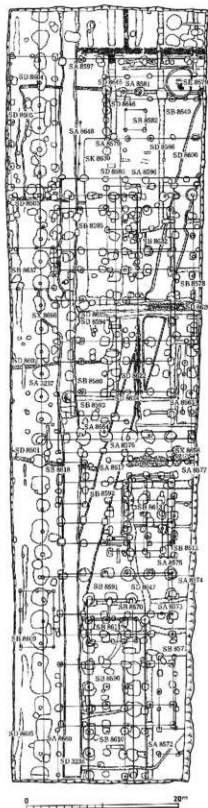


岸としている。底には全面に玉石を敷く。木簡をはじめ、大量の土器が出土しているが、食器類の多いが目立つ。年代的には奈良時代後半のものである。墨書土器は、「造宮」、「供養」、「菓子」など87点が出土した。

**SD3113** 東院地区西方の南北溝で、一部斜行する。第22次南調査区でも確認しているが、今回報告するのは第128次調査で検出したものである。溝幅2.0m、深さ0.8mで、上下2層に分かれる。東側をほぼ平行して流れるSD9620（後述）を西へつかけさせたもの。溝中より、「天平勝宝」の木簡が出土しているので、この時期まで存続していたものと思われる。墨書土器は、25点。

**SD3236** 東院地区の西端を流れる、素掘りの南北溝である。第22次南調査区（『集成1』で報告済み）と第104次調査区で確認した。溝は3時期に分かれ、下層と中層は溝幅約2m、深さ0.6m、上層はやや小さく、溝幅0.9m、深さ0.15mである。下層溝の西岸には、一部木杭による護岸がある。各層とも実年代には大きなへだたりはなく、奈良時代後期の溝である。下層、中層の溝中からは、「天平勝宝」から「宝龜6年」までの紀年木簡8点をはじめ、多量の木簡、土器、瓦が出土した。土器は、大部分が平城宮土器編年のV、軒瓦は、平城宮瓦編年Ⅲ期に属する。墨書土器は、129点と多いが、大半が中層の出土である。

**SD3410** 平城宮東部の南北幹線水路である。第22次南、第29次、第154次、第155次の各調査区で確認した。大極殿後段の東方約230m付近で、東からくるSD11600（後述）が直角に折れ、SD3410となって東院張り出し部との境を南流し、平城宮東南側で、南外堀であるSD1250に合流する。溝幅は、北の方（第154次）では、4～5mであるが、南の方（第155次）では、約9mに広がる。深さは、1～1.3mある。護岸の施設は、上流では西岸

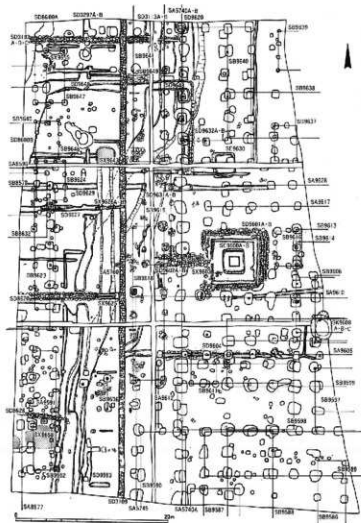


第104次調査区遺構図

だけに約50m大の玉石積を設けていて、2～5段が遺存していた。しかし当初は素掘りのみられ、後に西岸を改修して玉石積にし、東岸は木杭で護岸している。西岸の玉石積も南では木杭になる。玉石積への改修の時期は、裏ごめに平城宮瓦編年Ⅲ期の軒瓦6282G・6721Dなどが

含まれているので、この頃と思われる。溝の層位は大きく上下2層に分かれる。北端の第154次調査区では、下層から和同開珎、万年通宝、神功開宝の奈良時代の貨幣とともに、天平16(744)年の紀年木簡が出土している。しかし南端の第155次調査区出土の土器全体の年代観からは、両層とも8世紀後半から9世紀前半のものである。

出土墨書土器数は、『集成I』に掲載した第29次調査の140点が最も多く、今回は第22次南と第29次の補遺を加えても35点である。「相模園」、「日置部」などがある。



第128次調査区遺構図

**SD3715** 推定第一次朝堂院と第二次朝堂院の間を流れる南北幹線水路である。第27次、第41次、第97次、第102次、第111次、第136次、第140次、第146次、第157次、第157次補足、の各調査区で検出した。今回、報告するのは、第102次調査以降に出土したものである。溝は上、中、下の3層に分かれ、奈良時代全般を通じて存続するが、中頃に下層を埋めた後、中層の溝は西へ寄せてつくっている。上層は奈良末に中層を埋めた後につくられ、平安時代初頭までつく。溝幅は約3m、深さは0.4~1.4mである。ところどころに木杭による護岸が認められるほかは素掘りである。木簡、瓦、土器など大量の遺物が出土している。

墨書土器は、第157次で出土した85点だけが極端に多い。ここでは「大炊」、「内木工所」関係のものが、集中して出ている。

**SD4100** 南面大垣と推定式部省の南面築地との間を通る宮内東西道路S F1761の南側溝である。第165次調査区で検出した。この溝は、第32次補遺調査でも検出している。『集成I』の補遺も掲げる。溝は素掘りで、3時期の変遷がみられ、下層の溝幅は約2m、中層は1.2m、上層は2.5mある。瓦が多量に出土した。墨書土器の点数は少ないが、式部省との関連を示す「式曹」がある。

**SD4240** 内裏内郭から東方への排水溝である。内裏東外郭官衛を通るときは、南面築地北

雨落溝として機能し、東面築地を抜けて S D 2700 に合流する。第 154 次調査で合流部を検出した。第 33 次調査で明らかにした東外郭官衙部では、凝灰岩の切石で護岸していたが、東面築地を抜けたところから築掘りとなる。溝幅は、西端で 2.4 m、合流付近では約 6 m に広がっている。深さは 1~2.2 m。木簡をはじめ、多量の土器、瓦が出土した。黒書土器は、14 点あり、中に「政所」がある。

**SD4951** 平城宮の東外堀で、同時に東一坊大路西側溝をかかぬ。第 32 次、第 39 次調査区で検出している。ここでは、第 32 次調査に出土したものの補遺をかかげる。第 32 次調査での遺構番号は、『年報 1966』と『平城宮報 4』では、S D 4090 になっているが、第 39 次調査で検出した S D 4951 の南延長であることははっきりしている。この番号に統一した（『平城宮木簡三解説』p. 38 参照）。溝幅は、第 39 次調査では、約 3 m であるが、下流の第 32 次調査区では、約 7 m に広がる。溝の東側は路面幅約 22 m の東一坊大路である。溝の堆積は、大きくは 3 層にわかれる。下層に堆積する砂の層から、遺物が多量に出土した。木簡、瓦、木製品、金属製品、石製品の各層にわたっている。黒書土器も多く出土した。

**SD5200** 二条々間大路の北側溝にあたる。これまでも第 39 次、第 44 次調査で検出しているが、今回報告するのは、東院東南隅の第 120 次調査で検出したものである。溝は A、B 2 時期に分かれ、B 期は 3 m 南へずらしてつくられている。B 期の溝幅は約 3 m、石積の護岸がされている。A 期の溝より出土した木簡により改修の時期は天平 12 年以降である。黒書土器は 3 点出土した。

**SD8600** 東院地区西端で東北から西南へ斜行する溝である。第 104 次調査で検出した。溝幅は約 3 m、深さ 0.6 m、両岸はシガラミで護岸し、遺存状況は良好であった。多量の木簡、土器が出土している。この溝を堀め立てた整地土中より出土した木簡はすべて和銅年間のものである。土器も、平城宮土器編年の I、II に限られ、溝の存続期間は、平城宮造営当初から天平初年頃までに限定できる。奈良時代初期の木簡、土器の一括大量出土例として重要である。瓦磚類はほとんど出土していない。黒書土器は少なく、10 点である。

**SK9608** 東院地区西方官衙の土塼である。第 128 次調査区の東端で検出した。A、B、C 三つの土塼が重なっている。最も古い A の底からは「蔵人」、「蔵人所」が出土した。土器は平城宮土器編年 II に相当する。

**SD9620** 東院地区西方の南北方向斜行溝である。第 128 次調査で確認した。溝幅は 3 m、深さ 0.8 m で、杭と側板による護岸の施設が一部に残る。準遺土中より、「天平」紀年木簡をはじめ、土器、瓦、が多量に出土した。土器は平城宮土器編年 III、N、瓦は平城宮土器編年 III に属するものである。この溝は全体の様子を見ると乱流しており、遺物の年代観からも、天平 12~19 年の恭仁京遷都時の荒廃期のもと考えられている。したがって先述の S D 3113 へのつけかえは、平城宮へ遷都して後である。黒書土器は 20 点出土した。「物部連安万呂」、「大凡小長谷造因」の人名がみえる。

**SD10250** 若大養門西北の池状遺構 S G 10240 から南面大垣を通して二条大路北側溝 S D 1250 に通じる南北溝である。第 133 次調査で検出した。溝幅は 7.0 m、深さ 1.8 m。平城宮造営以前からの旧流路を改修したものである。溝の変遷は複雑で、旧流路も含めて大きく 5 期に分かれる。改修当初は暗渠であったが、途中いったん開渠にし、再び暗渠にしたのち最後はま



た開渠となっている。「神亀6年」の紀年のある木簡をはじめ土器、瓦が出土している。墨書土器は2点ある。

**SD10325** S D3715の中層が、第一次朝堂院の南端あたりで、一度西に屈曲してふくらみ、南流して再びもとの位置に戻る時期がある。このふくらんだ部分の南北溝にあたる。第140次調査で検出した。幅2.5m、深さ0.8mの索掘りの溝で、S D3715にもどるときに南東へ斜行する。溝の年代は、奈良時代後半である。墨書土器は、3点ある。

**SD10550** 平城宮東部の南北幹線水路であるS D2700に、東から注ぐ東西溝である。第139次調査で検出した。幅2.7m、深さ1.7mの索掘りの溝である。堆積土は上下2層あり、下層からは、「天平元(729)年」と「天平6(735)年」の紀年木簡、最上層からは、「天応元(781)年」の墨書土器が出ている。規模も大きく、この地区の区画割りをきめる基本的な東西溝である。大量の土器が出土したが、墨書土器は、7点である。

**SK10727** 第一次朝堂院地区を函する東築地塀の外側で、東第二益の東南方向の位置に掘られた大土壇である。第140次調査で検出した。南北8.4m、東西8.7m、深さ0.3mである。平城宮の廃絶に近い時期の土壇で、出土した多量の土器は、平城宮土器編年N・Vの時期に属する。墨書土器は5点出土した。

**SD11600** S D3410の北端に東から合流する東西溝である。第154次調査で検出した。幅5.8m、深さ1mの索掘りの溝で、S D3410と交わるには橋がかかる。溝の堆積状況はS D3410と同じである。墨書土器は14点ある。

**SD12340** 伊福部門(西面北門)から東に延びる宮内東西道路の北側溝と考えるものである。第164-21次で検出した。溝幅は約4m、深さ0.7mで上下2層の堆積がある。下層からは「神亀3年」の木簡、上層からは「天平勝享」～「宝亀4年」の木簡が出土している。しかし、出土した多量の土器は、上、下層とも平城宮土器編年Vが主体で、軒瓦も奈良時代後半のものである。墨書土器は、7点ある。

## 『平城宮山上墨書土器集成Ⅱ』 墨書土器出土遺構一覧

| 次 数                        | 出 土 地 区 名 | 出 土 遺 構            |   |
|----------------------------|-----------|--------------------|---|
| 集<br>成<br>Ⅰ<br>の<br>補<br>遺 | 第4次       | 6A B O-K           |   |
|                            | 6         | 6A B O-J           |   |
|                            | 20        | 6A A O-G           |   |
|                            | 21        | 6A A C-B・H・N       | S D2700   |
|                            | 22(南)     | 6A A F-A           | S D3410   |
|                            | 28        | 6A C C-F           | S D3825, S K3831, S K3832   |
|                            | 29        | 6A A G-C・M         | S D3410, S D4575  |
|                            | 32        | 6A A I-M・N・O       | S D1250, S D4090  |
|                            | 32(補)     | 6A A I-C           | S D4100   |
|                            | 102       | 6A B G-B           | S D3715   |
|                            |           | 104                | 6A I R-S・T・U  |
|                            | 110       | 6A L F-I           |   |
|                            | 111       | 6A B G             | S D3715   |
|                            | 120       | 6A J F-P・Q         | S D5200, S E9295  |
|                            | 122       | 6A A Y-B・C・F       | S D1250   |
|                            | 128       | 6A L R-Q           | S D3109, S D3113, S D3193, S D3297 B, S D9601<br>S D9620, S D9688, S D9690, S A5760, S A9591<br>S B8640, S B9606, S B9613, S B9640, S B9592<br>S K9608 A・B・C, S K9691, S X9683, S X9689 |
|                            | 129       | 6A A A-G           | S D2700   |
|                            | 133       | 6A C U・C H-D・E・H   | S D1250, S D10220, S D10250   |
|                            | 136       | 6A B I・B J-A・B     | S D3715, S D917L, S D10325  |
|                            | 139       | 6A A A・A B-F・S・T   | S D2700, S D10550   |
|                            | 140       | 6A B I・B V・B U-A・B | S D3715, S D10705, S D10706, S D10323,<br>S K10727  |
|                            | 146       | 6A B K・B J・B W-A・B | S D3715   |
|                            | 153       | 6A A R-C           |   |
|                            | 154       | 6A A D-C・F         | S D2700, S D3410, S D4240, S D4850,<br>S D11600, S X11524   |
|                            | 155       | 6A A I-D           | S D1250, S D3410  |
|                            | 157       | 6A B L-D           | S D3715   |
|                            | 157(補)    | 6A B L-D           | S D3715   |
|                            | 164-21    | 6A D B             | S D12340  |
|                            | 165       | 6A A Y-B・C・O       | S D1250, S D4100, S K12050, S K12060<br>S X12094  |
|                            | 167       | 6A A Y-B・C・F       | S D1250   |
|                            | 溝辺        |                    | S D2700   |

### 第3章 墨書土器积文



第4次調査 『学報15』

- 1  <sup>[同々]</sup>  
須恵器 杯 口縁外

第6次調査 『学報15』

- 2  / 鳥 <sup>[同々]</sup> /   
須恵器 杯又は皿 底外

第20次調査 『学報26』

- 3  人   
須恵器 杯B蓋 頂外

第21次調査

**SD2700**

- 4 神  瀬王  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 5 宮内省  
須恵器 杯B蓋 頂内

包含層ほか

- 6   
須恵器 杯B 底外
- 7   
土師器 杯又は皿 底外
- 8   
須恵器 杯B蓋 頂外

第22次南調査

**SD3410**

- 9   
土師器 杯又は皿 底外

包含層ほか

- 10   
須恵器 杯B 底外

第28次調査

**SD3825**

- 11 各/各  
須恵器 杯B蓋 頂内

**SK3831**

- 12  <sup>[同々]</sup> 来  
須恵器 杯B 底外

**SK3832**

- 13 吉  
須恵器 杯B蓋 つまみ

- 14    
土師器 皿A 底外

包含層ほか

- 15 ○ (記号)  
須恵器 杯B蓋 頂外

第29次調査

- SD3410**
- 16  土師器 碗A 底外
- 17 曹司 土師器 碗A 口縁外
- 18 上 土師器 杯又は皿 底外
- 19  [福\*] 須恵器 杯A 底外
- 20  須恵器 杯又は皿 底外
- 21  須恵器 杯B 口縁外
- 22  土師器 杯又は皿 底外
- 23  土師器 杯又は皿 底外
- 24  土師器 杯又は皿 底外
- 25 田 土師器 杯又は皿 底外
- 26  [壺\*] 土師器 杯又は皿 底外
- 27  土師器 杯又は皿 口縁外
- 28 人 土師器 杯又は皿 底外
- 29 /  土師器 碗A 底外
- 30  土師器 杯又は皿 底外
- 31  [野\*] 土師器 杯又は皿 底外
- 32 奈

土師器 杯又は皿 底外

**SD4575**

- 33  土師器 杯又は皿 底外

**包含層ほか**

- 34 美 須恵器 杯B 底外

第32次調査

**SD1250**

- 35  土師器 杯又は皿 底外

**SD4951**

- 36  [所\*] 土師器 碗A 口縁外
- 37  須恵器 杯A 底外
- 38  須恵器 杯B蓋 頂外
- 39 食 須恵器 杯B蓋 頂内
- 40  土師器 碗 底外
- 41  土師器 杯又は皿 底外
- 42 一 土師器 杯又は皿 底外
- 43  土師器 杯又は皿 底内

- 44 □  
土師器 皿C 底外
- 45 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 46 □  
土師器 杯又は皿 底外

第32次補足調査

SD4100

- 47 ×  
須恵器 杯B 底外
- 48 ×  
須恵器 杯B 底外
- 49 □  
土師器 杯又は皿 底外

第102次調査

SD3715

- 50 授刀  
須恵器 杯B蓋 頂外

第104次調査

SA3237

- 51 久天□  
土師器 皿A 底内

SB8591

- 52 <sup>[喜<sub>0</sub>]</sup>□所  
須恵器 杯 口縁外

SB8638

- 53 菓子「乙」  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 54 豊人  
須恵器 杯B蓋 頂外

SD3236

- 55 十  
須恵器 杯B 底外
- 56 三宅  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 57 衣  
須恵器 杯B 底外
- 58 <sup>[大<sub>0</sub>]</sup>女□  
土師器 杯B 口縁内

SD3236 (上層)

- 59 下番  
土師器 杯又は皿 底外
- 60 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 61 倉  
土師器 甕 体外
- 62 <sup>[大<sub>0</sub>]</sup>□  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 63 □  
須恵器 杯A 底外

SD3236 (中層)

- 64 一  
土師器 甕 体外
- 65 安  
土師器 杯又は皿 底外

- 66 □  
土師器 杯C 底内
- 67 山  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 68 □<sup>〔西<sup>※</sup>〕</sup>  
須恵器 杯C 口縁外
- 69 福□  
土師器 杯又は皿 底外
- 70 西  
土師器 碗C 底外
- 71 □/□<sup>〔西<sup>※</sup>〕</sup>  
須恵器 杯又は皿 底外
- 72 □  
須恵器 杯又は皿 底内
- 73 □□  
須恵器 杯又は皿 底外
- 74 □ (内面)
- /□ (外面)<sup>〔式<sup>※</sup>〕</sup>  
須恵器 杯又は皿 底内外
- 75 □/□  
須恵器 甕 体内
- 76 ○ (記号)  
土師器 杯又は皿 底外
- 77 福  
須恵器 杯 底外
- 78 □女  
須恵器 杯B 底外
- 79 西  
土師器 杯又は皿 底外
- 80 上  
土師器 杯又は皿 底外
- 81 □家□□「□□」 (内面)  
「□□」長/家小長/記 (外面)  
土師器 皿A 口縁内外・底内外
- 82 三  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 83 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 84 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 85 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 86 □  
須恵器 皿 底外
- 87 □  
須恵器 杯又は皿 底外
- 88 □<sup>〔大<sup>※</sup>〕</sup>  
須恵器 杯B 底外
- 89 □  
土師器 杯又は皿 底内
- 90 宮□  
土師器 杯又は皿 底外
- 91 □<sup>〔蓋<sup>※</sup>〕</sup>  
土師器 杯又は皿 底外
- 92 □合<sup>〔人<sup>※</sup>〕</sup>  
土師器 甕 体外
- 93 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 94 □二  
土師器 杯又は皿 底外
- 95 大  
土師器 杯又は皿 底外
- 96 □  
土師器 杯又は皿 底内
- 97 卍 (線刻) (内面)  
□淨 (外面)  
土師器 杯又は皿 底内外
- 98 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 99 合  
土師器 杯又は皿 底外
- 100 □<sup>〔北<sup>※</sup>〕</sup>



- 土師器 杯又は皿 底外
- 101 □□/□□/□  
須恵器 皿C 底外
- 102 □  
土師器 碗 底外
- 103 □  
須恵器 杯又は皿 底外
- 104 □ (記号)  
土師器 杯又は皿 底外
- 105 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 106 □  
須恵器 杯 底外
- 107 大炊□  
土師器 杯又は皿 底外
- 108 □  
須恵器 杯又は皿 底外
- 109 一  
土師器 杯C 底外
- 110 □  
土師器 甕 体外
- 111 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 112 □流□良武/□□  
土師器 碗A 口縁内
- 113 牛  
土師器 杯又は皿 底外
- 114 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 115 一  
土師器 杯A 口縁内
- 116 「十一」(内面)  
三 (外面)  
土師器 皿A 口縁内
- 117 着到  
土師器 杯又は皿 底内
- 118 庁  
須恵器 杯B蓋 頂外

- 119 倉人  
土師器 甕 体外
- 120 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 121 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 122 十  
土師器 杯又は皿 底外
- 123 石  
土師器 杯又は皿 底外
- 124 □  
土師器 碗A 口縁外
- 125 一  
土師器 杯又は皿 底外
- 126 人  
土師器 杯C 底外
- 127 □皿  
須恵器 杯又は皿 底外
- 128 大(内面)  
□(外面)  
須恵器 杯B蓋 頂内外
- 129 安  
土師器 皿A 底外
- 130 □(絵か)  
須恵器 杯又は皿 底内
- 131 (絵)  
土師器 杯C 口縁外
- 132 □□(内面)  
□□(外面)  
須恵器 杯又は皿 底内外
- 133 川合  
土師器 杯又は皿 底外
- 134 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 135 見  
土師器 杯又は皿 底外
- 136 九  
須恵器 杯B 底外

- 137 □  
須恵器 杯A 底内
- 138 盛  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 139 □□□所  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 140 □  
須恵器 杯A 底外
- 141 □  
須恵器 杯A 底外
- 142 □上  
土師器 杯又は皿 底外
- 143 比  
土師器 杯又は皿 底外
- 144 □□  
土師器 盃 体内
- 145 卍  
土師器 碗A 底外
- 146 一  
土師器 杯又は皿 底内
- 147 □一  
須恵器 杯A 底外
- 148 官  
須恵器 杯B 底外
- 149 大  
須恵器 杯 口縁外
- 150 「□右□□」(内面)  
(線刻) (外面)  
須恵器 杯A 底内外
- 151 □  
土師器 杯B 口縁外
- 152 □  
土師器 高杯 杯部底内
- 153 田  
土師器 杯A 口縁外
- 154 □/□  
土師器 杯又は皿 底外
- 155 西□  
須恵器 杯 底外

- 156 <sup>[十<sup>9</sup>]</sup>  
□  
須恵器 皿C 底外
- 157 二  
土師器 杯又は皿 底外
- 158 □  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 159 人  
須恵器 皿 底外
- 160 □  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 161 夫  
須恵器 杯A 底外
- 162 □ (内面)  
摺守/摺/壺□ (外面)  
須恵器 杯B 底内外
- 163 十  
須恵器 杯B 底外
- 164 □佐斤/□□□/□□/□□  
土師器 碗A 口縁外
- 165 人□  
須恵器 杯A 底外
- 166 太□/□/□  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 167 <sup>[方<sup>9</sup>]</sup>  
□  
須恵器 杯A 底外
- 168 調  
須恵器 碗B 底外
- 169 □国  
須恵器 杯A 口縁外
- 170 <sup>[牟<sup>9</sup>]</sup>  
□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 171 番□  
須恵器 杯A 口縁外

SD3236 (下層)

- 172 「息長」「成官道人」「道」「挽」

「勅」「坏」「官」「成」六文字習書

- 須恵器 杯B蓋 頂外
- 173 <sup>〔底カ〕</sup>  
□  
須恵器 杯B 底外
- 174 □/□□□  
須恵器 杯又は皿 底外
- 175 安  
土師器 杯又は皿 底外
- 176 □  
須恵器 杯B 底外
- 177 □□□  
土師器 杯又は皿 底外
- 178 石北  
土師器 杯又は皿 底外
- 179 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 180 形公比古  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 181 昼  
土師器 杯又は皿 底外
- 182 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 183 □□  
土師器 杯又は皿 底外
- 184 <sup>〔大カ〕</sup>  
□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 185 娘  
須恵器 杯B蓋 頂内

SD3236西

- 186 □□□□  
土師器 皿A 底外

SD8588

- 187 政所  
土師器 碗A 口縁外

SD8600

- 188 大  
須恵器 杯又は皿 底外
- 189 永須比□  
須恵器 甕A蓋 頂外
- 190 □  
土師器 甕 体外
- 191 桑田  
土師器 杯B蓋 つまみ
- 192 □  
須恵器 杯又は皿 底内
- 193 <sup>〔九カ〕</sup>  
□□  
須恵器 甕 体外
- 194 者  
須恵器 杯A 口縁外
- 195 □□ (記号カ)  
須恵器 甕 体内

- 196 <sup>〔樽カ〕</sup>  
□  
須恵器 甕 体外
- 197 沓  
須恵器 杯B蓋 頂外

SD8620

- 198 □  
須恵器 盤 体内

SD8622

- 199 広万呂  
須恵器 甕 底外

SX8666

- 200 胡麻丸  
須恵器 杯B 口縁外

- 201 □ (内面)  
□□ (外面)  
須恵器 杯又は皿 底内外
- SX8755**
- 202 春  
土師器 碗 底外
- 203 大  
土師器 皿A 底外
- 204 <sup>[管<sup>※</sup>]</sup>  
□<sup>□</sup>  
土師器 杯又は皿 底外
- 205 夫  
土師器 杯又は皿 口縁外
- 206 □  
土師器 碗A 底外
- SX8756**
- 207 □  
土師器 碗 底外
- SX8757**
- 208 <sup>[上<sup>※</sup>]</sup>  
大□<sup>□</sup>  
土師器 杯又は皿 底外
- SX8762**
- 209 御胡麻  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 包倉層任か**
- 210 曹司  
土師器 杯 底外
- 211 十  
須恵器 杯B蓋 つまみ
- 212 □尖/□  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 213 (絵)  
須恵器 杯B 底内
- 214 二□  
須恵器 杯B 底外
- 215 <sup>[九九<sup>※</sup>]</sup>  
□□□八/道道道道道/□  
須恵器 皿B蓋 頂内外
- 216 <sup>[壺<sup>※</sup>]</sup>  
□<sup>□</sup>  
須恵器 杯B 底外
- 217 好□□  
須恵器 杯A 底外
- 218 十  
土師器 碗 底外
- 219 □/□  
須恵器 杯A 底外
- 220 ×  
土師器 杯A 底外
- 221 芳  
灰胎 皿 底外
- 222 事事/□□  
須恵器 皿C 口縁内・底内
- 223 <sup>[壺<sup>※</sup>]</sup>  
□佐□九<sup>□</sup>  
須恵器 杯B 底外
- 224 <sup>[女<sup>※</sup>]</sup>  
□<sup>□</sup>  
須恵器 杯 口縁外
- 225 好□  
土師器 碗C 底外
- 226 □解  
須恵器 杯B 口縁外
- 227 物  
須恵器 壺 体外
- 228 □  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 229 □  
土師器 杯又は皿 底外

- 230 □  
須恵器 杯B 底外
- 231 □  
須恵器 杯B 底外
- 232 三  
須恵器 杯B 底外
- 233 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 234 □  
須恵器 杯B 底外

第110次調査

- [多々]  
235 「□□川波毛」「師／師／師」  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 236 大輔  
須恵器 杯B蓋 頂内

第111次調査

SD3715

- 237 a. □  
b. □□  
c. □□  
d. □□□□□  
e. □□  
f. [尺々]  
□□  
g. □□□  
土師器 高杯 脚柱外

第120次調査

SD5200

- 238 原部／□□

- 須恵器 杯 底外
- 239 □□／十  
須恵器 杯 底外
- 240 五  
須恵器 杯A 口縁外
- SE9295
- 241 □水  
須恵器 杯 底外

第122次調査

SD1250

- 242 □／番  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 243 所生  
須恵器 杯A 底外
- 244 金  
須恵器 杯B 底外
- 245 長  
土師器 杯又は皿 底外
- 246 道  
須恵器 皿B蓋 頂外
- 247 八十  
土師器 杯A 底外
- 248 兵部  
須恵器 杯B 底外
- 249 兵□  
須恵器 杯A 底外
- 250 兵部厨  
須恵器 杯B 底外
- 251 兵□  
須恵器 杯B 底外
- 252 [部々]  
兵□  
須恵器 杯A 底外

- 253 兵厨  
須惠器 杯B 底外
- 254 兵厨  
須惠器 杯B 底外
- 255 罇 (記号)  
須惠器 杯A 底外
- 256 三番  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 257 ⊕ (記号)  
須惠器 杯A 口縁外
- 258 散文字習書, 文字未詳  
須惠器 杯B蓋 頂内

包含層ほか

- 259 専  
土師器 杯又は皿 底外
- 260 大  
須惠器 杯A 底外
- 261 民厨  
須惠器 杯B蓋 頂外

第128次調査

SA5760

- 262 (輪)  
須惠器 杯B蓋 頂外


SA9591北端

- 263 大伴  
須惠器 杯B 底外

SB8640東南隅柱

- 264 為  
須惠器 杯B 底外

SB9592西側柱南2

- 265 一  
土師器 杯A 口縁外
- 266 人  
土師器 杯 口縁外

SB9606南端

- 267   
須惠器 壺 体外

SB9613西側柱南4

- 268 広  
須惠器 杯B蓋 頂内

SB9640西側柱南2

- 269 酒  
須惠器 杯B 底外

SD3109

- 270 上  
須惠器 杯A 底外
- 271   
須惠器 杯B蓋 頂外
- 272 十  
須惠器 杯A 底外
- 273   
須惠器 杯 底外
- 274 下番  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 275 尔  
須惠器 杯B 底外
- 276 ⊕ (記号)  
須惠器 杯A 口縁外

- 277 高  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 278 久京  
須恵器 杯B 底外
- 279 □□□/□□□ (内面)  
□/□ (外面)  
須恵器 杯B 底内外
- 280 □  
土師器 杯又は皿 底内
- 281 迹  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 282 宮寺  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 283 供養  
須恵器 杯B 底外
- 284 供養  
須恵器 皿C 底外
- 285 供養  
須恵器 杯A 底外
- 286 一  
土師器 碗A 底外
- 287 ㊦ (記号)  
須恵器 杯B 底外
- 288 一  
土師器 杯B 底外
- 289 一  
須恵器 杯A 底外
- 290 止  
土師器 杯又は皿 底外
- 291 卍□/□  
土師器 碗A 口縁外
- 292 東  
土師器 杯又は皿 底外
- 293 長  
土師器 杯又は皿 底外
- 294 □□/□□ (内面)  
□/□ (外面)  
土師器 碗A 口縁内外
- 295 □/中  
須恵器 杯又は皿 底外
- 296 月  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 297 磯  
土師器 碗 底外
- 298 □□  
土師器 杯又は皿 口縁内
- 299 □□<sup>[大ナ]</sup>  
土師器 杯又は皿 底外
- 300 □□<sup>[西ナ]</sup>  
土師器 杯又は皿 底外
- 301 大  
土師器 杯又は皿 底外
- 302 □□  
土師器 杯又は皿 底内
- 303 上  
土師器 杯又は皿 底外
- 304 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 305 □/奈奈/奈□ (内面)  
番 (外面)  
土師器 杯C 底内外
- 306 □  
土師器 杯又は皿 底内
- 307 二  
土師器 杯又は皿 底外
- 308 道  
土師器 杯又は皿 底外
- 309 宮  
土師器 杯又は皿 底外
- 310 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 311 卍 (記号)  
須恵器 壺 体外
- 312 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 313 □

- 須惠器 杯B蓋 頂外
- 314 上  
土師器 碗 底外
- 315 ← (記号)  
土師器 杯又は皿 底外
- 316 □ (内面)  
[山<sub>2</sub>]  
□階 (外面)  
須惠器 杯又は皿 底内外
- 317 山  
須惠器 杯B蓋 頂内
- 318 □□  
須惠器 杯又は皿 底外
- 319 [舞<sub>2</sub>]  
□□/□  
須惠器 杯又は皿 底外
- 320 □□/□□  
須惠器 杯B蓋 頂内
- 321 □  
土師器 碗 底外
- 322 [所<sub>2</sub>]  
□  
須惠器 杯又は皿 底外
- 323 右兵衛  
須惠器 杯A 底外
- 324 大  
土師器 碗 底外
- 325 □ (内面)  
□ (外面)  
土師器 杯又は皿 底外
- 326 [舞<sub>2</sub>]  
□所  
須惠器 杯又は皿 底外
- 327 □□/□良/良/□  
土師器 杯B蓋 頂外
- 328 □□  
土師器 杯B蓋 頂外
- 329 □  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 330 大膳  
須惠器 杯A 底外
- 331 菓子  
須惠器 盤A 口縁外
- 332 □  
須惠器 杯B 底外
- 333 小広  
土師器 杯又は皿 底外
- 334 □  
土師器 碗 底外
- 335 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 336 上□  
須惠器 杯又は皿 底外
- 337 造宮  
土師器 杯又は皿 底外
- 338 □  
土師器 杯C 口縁外
- 339 □三  
土師器 杯又は皿 底外
- 340 □/贊/□  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 341 ×  
土師器 碗 底外
- 342 上  
土師器 杯又は皿 底外
- 343 □  
土師器 杯又は皿 底内
- 344 □/□  
土師器 杯又は皿 底外
- 345 三  
須惠器 杯又は皿 底外
- 346 □/□  
土師器 甕 体外
- 347 □葉□  
須惠器 杯又は皿 底外
- 348 □  
須惠器 杯B 底外
- 349 □  
土師器 杯又は皿 口縁外



- 350 丁  
土師器 碗A 底外
- 351 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 352 一升一合  
須恵器 甕 底外
- 353 上  
土師器 碗A 底外
- 354 □□  
土師器 杯又は皿 底外
- 355 □□/奈尔/□/□/子/大/□  
土師器 皿A 底外
- 356 右兵下  
土師器 碗C 底外
- 357 一  
土師器 甕 体外

**SD3113**

- 358 二  
土師器 杯又は皿 底外
- 359 十  
土師器 皿A 底外
- 360 三  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 361 □節所  
須恵器 杯又は皿 底外
- 362 葉  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 363 □  
須恵器 杯又は皿 底外
- 364 □忍  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 365 室(内面)  
市(外面)  
須恵器 杯B蓋 頂内外
- 366 □  
土師器 皿A 底外

- 367 里栖  
須恵器 杯B 口縁外
- 368 □□  
須恵器 杯又は皿 底外
- 369 □  
須恵器 杯又は皿 底外
- 370 □/□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 371 案主  
土師器 皿B 底外
- 372 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 373 大  
須恵器 杯B 底外
- 374 志/□□  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 375 染  
須恵器 杯又は皿 底外
- 376 (絵)  
土師器 杯C 底外
- 377 莧  
須恵器 杯B 底外
- 378 大  
須恵器 杯B 底外
- 379 □淨  
土師器 杯又は皿 底外
- 380 田利□  
須恵器 杯B 底外
- 381 ×  
土師器 杯又は皿 底外
- 382 □  
須恵器 杯又は皿 底外
- 383 □  
土師器 杯又は皿 底外

**SD3193**

- 384 □人

須恵器 杯E 底外

須恵器 杯B蓋 頂外

SD3297B

SD9601

385 人菜  
土師器 杯又は皿 底外

402 ⊕ (記号)  
須恵器 杯B蓋 頂外

[北<sup>※</sup>]  
386 □  
土師器 碗 底外

SD9620

387 枚  
須恵器 杯又は皿 底外

403 入  
須恵器 杯又は皿 底内

388 北  
須恵器 杯又は皿 底外

404 □仲青  
須恵器 杯B蓋 頂外

389 大  
土師器 杯又は皿 底外

405 伎□/□  
須恵器 杯A 口縁外・底外

390 藏  
土師器 杯又は皿 底外

406 □  
須恵器 杯又は皿 底外

[西<sup>※</sup>]  
391 □  
須恵器 杯 口縁外

407 物部連安万呂  
須恵器 杯A 底外

392 □  
須恵器 杯A 底外

408 □  
須恵器 杯B 底外

393 主洗□  
須恵器 盤 体外

409 小二文又丁/□/□/大□□升/  
□  
土師器 皿A 底外

394 近  
土師器 杯C 底外

410 本  
土師器 皿A 底外

395 太  
須恵器 杯B蓋 頂内

411 大凡小長谷造園  
須恵器 杯B 底外

396 □  
須恵器 盤 体外

412 □□□  
須恵器 甕C 体外

397 □子  
土師器 杯又は皿 底外

[九<sup>※</sup>]  
413 原□□□  
須恵器 杯A 口縁外

398 大  
須恵器 杯B 底外

414 升  
須恵器 杯B 底外

[女<sup>※</sup>]  
399 □  
須恵器 杯又は皿 底外

415 十  
土師器 杯又は皿 底外

400 炊  
須恵器 杯B 底外

416 東家  
須恵器 杯B 底外

401 □村

- 417 □  
須恵器 杯 口縁外
- 418 重  
土師器 杯又は皿 底外
- 419 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 420 所□  
土師器 杯又は皿 底外
- 421 申  
須恵器 杯A 底外
- 422 □  
土師器 杯又は皿 底外

**SD9688**

- 423 奈女  
土師器 皿 底外

**SD9690**

- 424 □  
須恵器 杯B 底外
- 425 十  
須恵器 杯B 口縁外
- 426 子  
須恵器 杯B 底外

**SK9608A**

- 427 □□  
須恵器 杯B 底外
- 428 漬菜  
須恵器 杯B 底外
- 429 藏人  
須恵器 杯B 底外
- 430 藏人所  
須恵器 杯B 底外
- 431 藏人所  
須恵器 杯B 底外

**SK9608B**

- [右六a]  
432 □□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 433 藏  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 434 □□  
須恵器 杯B蓋 頂外

**SK9608C**

- 435 浄「□」  
須恵器 杯B蓋 つまみ
- 436 □□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 437 □/□/□粥/□/安  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 438 □□  
須恵器 杯B 底外
- 439 大所水/「水」  
須恵器 杯B 底外
- 440 皇后□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 441 養  
土師器 杯又は皿 底外

**SK9691**

- 442 大  
須恵器 杯B蓋 頂外

**SX9683**

- 443 大  
須恵器 杯 底外

**SX9689**

- 444 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 包含層係か
- 445 大  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 446 (記号)  
須恵器 杯又は皿 底外
- 447 毛「合」  
須恵器 杯B 底外
- 448 寺  
須恵器 杯又は皿 底外
- 449 □/藏□/□  
須恵器 杯A 口縁外・底外
- 450 水  
須恵器 杯B 底外
- 451 水坏  
須恵器 杯A 口縁外
- 452 T4  
須恵器 杯B 底外
- 453 水  
須恵器 杯B 底外
- 454 三  
須恵器 甕C 肩外
- 455 <sup>[少\*]</sup> □凡与左足  
須恵器 杯B 底外
- 456 一  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 457 □  
須恵器 杯B 底外
- 458 □  
須恵器 皿B蓋 頂内
- 459 卍 (記号)  
須恵器 杯A 口縁内
- 460 □  
須恵器 杯B 底外
- 461 □□  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 462 □□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 463 東家  
須恵器 杯B 底外
- 464 宮  
須恵器 杯B 底外
- 465 <sup>[旨\*]</sup> □  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 466 ㄷ (記号)  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 467 □  
須恵器 杯B 底外
- 468 御取志百□  
須恵器 甕A 肩外
- 469 卍  
須恵器 杯又は皿 底外
- 470 安  
須恵器 杯B 底外
- 471 □  
須恵器 杯B 底外
- 472 <sup>[審\*]</sup> 大□  
須恵器 杯A 底外
- 473 □  
土師器 碗C 底外
- 474 夫  
土師器 杯A 底外
- 475 □□  
須恵器 杯 口縁外
- 476 □  
土師器 甕A 底外
- 477 枸杞散  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 478 (記号)  
須恵器 杯 口縁外
- 479 東  
土師器 杯又は皿 底外

- 480 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 481 大  
土師器 杯A 底外
- 482 □  
須恵器 杯B 口縁外
- 483 十  
土師器 杯又は皿 底外
- 484 本  
土師器 杯又は皿 底外
- 485 □  
土師器 杯又は皿 底内
- 486 菓  
須恵器 甕A 体外
- 487 水  
須恵器 杯A 底外
- 488 □  
須恵器 杯B 底外
- 489 □/□  
須恵器 杯又は皿 底外
- 490 □/匚  
須恵器 杯A 底外
- 491 □□  
須恵器 杯B 底外
- 492 □大  
須恵器 杯又は皿 底内
- 493 □  
須恵器 杯B 底外
- 494 [一→]  
□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 495 □井口  
須恵器 杯A 底外
- 496 [番→]  
下□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 497 □  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 498 [人→]  
内□□

- 土師器 碗C 底外
- 499 唐  
須恵器 杯A 口縁外
- 500 上  
須恵器 杯 底外
- 501 上  
土師器 碗 底外
- 502 南  
土師器 杯B 底外
- 503 □  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 504 □  
須恵器 杯B 底外
- 505 □/□  
須恵器 杯又は皿 底外
- 506 長  
須恵器 壺 底外
- 507 〇 (記号)  
土師器 皿A 底外
- 508 五  
須恵器 壺 底外
- 509 盛所  
土師器 碗A 底外
- 510 □/□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 511 □/□  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 512 人名  
須恵器 壺N 体外

第129次調査

SD2700

- 513 東  
須恵器 杯B 底外
- 514 東  
須恵器 杯B 底外

- 515 □□□  
須惠器 杯A 底外
- 516 乙  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 517 欵  
須惠器 鉢 体外
- 518 □□□  
土師器 杯 底外
- 519 □  
須惠器 杯A 底外
- 520 □  
須惠器 杯 口縁外
- 521 井  
須惠器 杯B 底外
- 522 「美濃国安八郡」<sup>(a)</sup>  
「月廿日少属川原蔵凡蔵 / 天平十八年十一月廿日凡蔵人凡 十一月  
[少<sup>9</sup>]  
□属川原蔵」<sup>(a)</sup> 「舍人安曇万巳」<sup>(b)</sup>  
[曇<sup>9</sup>]  
「□□道米見□田木郡」<sup>(a)</sup> 「美濃国  
安八郡壬生郷 / 美濃国安八郡 / 飯  
四斗米 / 日二升四合 / 三斗」<sup>(a)</sup>  
須惠器 皿B蓋 頂外
- 523 □水儲□  
須惠器 甕 体外
- 524 大膳  
須惠器 皿C 底外
- 525 判  
須惠器 杯 口縁外
- 526 判  
須惠器 杯B 口縁外
- 527 史  
土師器 皿A 底外
- 528 □  
須惠器 杯 底外
- 529 □  
須惠器 杯 口縁外
- 530 □  
須惠器 杯 口縁外
- 531 大  
須惠器 杯B 底外
- 532 唐  
須惠器 鉢 体外
- 533 □□ / □  
須惠器 皿D 底外
- 534 □  
須惠器 杯B 口縁外
- 535 □ / 利 (内面)  
(不明) (外面)  
須惠器 杯B蓋 頂内外
- 536 □  
須惠器 杯A 底外
- 537 □  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 538 丸器  
須惠器 杯 口縁外
- 539 [大<sup>9</sup>]  
□  
土師器 杯又は皿 底外
- 540 □  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 541 造宮□□ / 大膳  
須惠器 杯又は皿 底外

包含層ほか

- 542 □□  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 543 北院  
土師器 杯又は皿 底外
- 544 □  
須惠器 杯 底外
- 545 □□  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 546 [絶<sup>9</sup>]  
□  
須惠器 杯 口縁外

第133次調査

SD1250

- 547 厨  
須恵器 杯 底外
- 548 厨菜  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 549 厨  
須恵器 高杯 脚内
- 550 厨  
土師器 杯又は皿 底外
- 551 厨  
須恵器 杯B 底外
- 552 □  
須恵器 杯B 底外
- 553 □  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 554 □  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 555 己  
須恵器 杯B 底外
- 556 □  
須恵器 杯B 底外
- 557 □  
須恵器 杯A 底外
- 558 二  
土師器 杯B蓋 頂外
- 559 大  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 560 □  
須恵器 杯B 底外
- 561 □十三  
須恵器 杯A 口縁外
- 562 □  
須恵器 杯A 底外
- 563 □  
須恵器 杯B 底外

- 564 □<sup>[女<sup>9</sup>]</sup>  
土師器 杯又は皿 底外
- 565 □<sup>[重<sup>9</sup>]</sup>  
土師器 杯又は皿 底外
- 566 □  
須恵器 杯B 底外
- 567 盛二  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 568 上  
土師器 杯又は皿 底外
- 569 □夜  
土師器 杯又は皿 底外
- 570 □□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 571 常  
須恵器 杯B 底外
- 572 □  
須恵器 杯B 底外
- 573 麦子  
須恵器 杯B 底外
- 574 □<sup>[雄<sup>9</sup>]</sup>  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 575 会  
須恵器 杯B 底外
- 576 □  
土師器 碗 底外
- 577 道金  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 578 □  
須恵器 鉢・口縁内
- 579 ○(記号)  
土師器 杯又は皿 底外
- 580 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 581 □<sup>[見<sup>9</sup>]</sup>  
土師器 杯又は皿 底外
- 582 □

- 土師器 杯又は皿 底外
- 583 大  
須恵器 杯B 口縁外
- 584 □  
須恵器 杯A 底外
- 585 □  
土師器 杯又は皿A 底外
- 586 安  
須恵器 杯B 底外
- 587 □  
土師器 皿A 底外
- 588 □  
須恵器 杯A 底外
- 589 □  
須恵器 杯B 底外
- 590 □□□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 591 □□□□万呂ノ靈龜二年七月知  
須恵器 壺 体外
- 592 □甔  
須恵器 皿B 底外
- 593 栄  
土師器 杯B 口縁外
- 594 雅楽  
土師器 蓋 頂外
- 595 雅  
須恵器 杯B 口縁外
- 596 □  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 597 □  
須恵器 杯B 底外
- SD10220**
- 598 □□/中  
土師器 皿C 底外

**SD10250**

- 599 進  
土師器 高杯 杯底部内
- 600 □  
土師器 皿A 底外

**包含層ほか**

- 601 □  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 602 □  
青磁 底外
- 603 雅楽寮  
須恵器 杯B 底外
- 604 栄「水」  
土師器 杯B 底外
- 605 千箱  
須恵器 杯A 底外
- 606 井□  
土師器 皿A 底外
- 607 □□  
須恵器 杯A 底外

**第136次調査**

**SD3715**

- 608 川□  
須恵器 杯B蓋 頂外

**SD9171**

- 609 □国  
須恵器 杯又は皿 底外

**SD10325**

- 610 中  
土師器 杯又は皿 底外



- 611 上  
須惠器 杯B蓋 頂内
- 612 □□  
土師器 椀 底外
- 613 弾正  
須惠器 杯B蓋 底外
- 614 刑省  
土師器 杯又は皿 底外
- 615 供養  
須惠器 杯B 底外
- 616 井  
須惠器 杯B 底外

第139次調査

SD2700

- 617 罎 (記号)  
須惠器 杯B 底外
- 618 五  
須惠器 皿A 底外
- 619 □  
須惠器 杯 底外
- 620 烏膏  
須惠器 杯B 口外
- 621 烏膏  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 622 南家  
土師器 杯又は皿 底外
- 623 □  
土師器 皿A 口内
- 624 [正] 罎□  
須惠器 皿 底外
- 625 笠  
土師器 杯又は皿 底外
- 626 □□番  
須惠器 杯C 底外
- 627 □ (内面)

□□□ (外面)

- 須惠器 杯B 口縁内外
- 628 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 629 膳  
土師器 杯又は皿 底外
- 630 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 631 □  
須惠器 杯A 底外
- 632 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 633 □  
須惠器 杯 底外
- 634 女燵野  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 635 □  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 636 寺  
須惠器 杯B 底外
- 637 水  
須惠器 杯A 底外
- 638 □  
須惠器 杯B蓋 頂内
- 639 罎 (記号)  
須惠器 杯B 底外
- 640 十  
須惠器 皿 底外
- 641 □  
須惠器 杯B 底外
- 642 □  
須惠器 杯B 底外
- 643 美  
須惠器 杯B 底外
- 644 □  
須惠器 杯B 底外
- 645 供養  
須惠器 杯A 底外

- 646 供養  
須恵器 杯A 底外
- 647 西  
須恵器 杯B 底外
- 648 長  
須恵器 杯B 底外
- 649 ① (記号)  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 650 (絵)  
須恵器 杯B蓋 頂外・つまみ
- 651 □  
須恵器 壺 底外
- 652 □  
須恵器 杯B 底外
- 653 卍  
須恵器 杯B 底外
- 654 安  
須恵器 杯B 底外
- 655 印  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 656 人給所  
須恵器 壺 底外
- 657 <sup>(標\*)</sup> □□ 厨盤  
須恵器 杯B 底外
- 658 □吞  
須恵器 杯 底外
- 659 □□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 660 <sup>(大\*)</sup> □  
須恵器 壺 体内
- 661 十  
須恵器 杯又は皿 底外
- 662 □  
須恵器 杯又は皿 底外
- 663 二  
土師器 杯又は皿 底外
- 664 大膳  
須恵器 杯C 底外
- 665 □/日  
土師器 杯又は皿 底外
- 666 □大□  
土師器 杯又は皿 底外
- 667 主  
土師器 杯又は皿 底外
- 668 □  
須恵器 杯A 底外
- 669 内菜□  
土師器 椀 底外
- 670 嶋  
土師器 杯又は皿 底外
- 671 <sup>(水\*)</sup> □  
土師器 杯又は皿 底外
- 672 □/□  
土師器 杯又は皿 底外
- 673 長  
土師器 杯又は皿 底外
- 674 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 675 □□  
土師器 杯又は皿 底外
- 676 酒  
土師器 杯又は皿 底外
- 677 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 678 宮内  
土師器 杯又は皿 底外
- 679 中  
土師器 椀A 口縁外
- 680 十  
須恵器 杯 口縁外
- 681 □為 (内面)  
□為 (外面)  
須恵器 杯B蓋 頂内外
- 682 □森 (内面)  
林 (外面)

須惠器 杯B蓋 頂内外  
 683 主 須惠器 杯B蓋 頂外  
 684 十 須惠器 杯B蓋 頂外  
 685 酒 須惠器 杯B蓋 頂外  
 686 □ 須惠器 杯B 底外  
 687 □<sup>[酒<sup>+</sup>]</sup> 須惠器 杯B 底外  
 688 □ 須惠器 杯B 底外  
 689 □上香 須惠器 杯B 底外  
 690 □ 須惠器 杯又は皿 底外  
 691 □ 須惠器 杯B蓋 頂内  
 692 水鳥 須惠器 壺 体外  
 693 □<sup>[T<sup>+</sup>]</sup> 須惠器 杯B蓋 頂外  
 694 (記号) 須惠器 杯A 底外  
 695 卍 (記号) 須惠器 杯B蓋 頂内  
 696 □ 土師器 杯又は皿 底外  
 697 □□ (内面) □□ (外面) 須惠器 杯C 口縁内外  
 698 未 須惠器 杯B 底外  
 699 □ 須惠器 杯B蓋 頂内  
 700 十

須惠器 杯A 底外  
 701 □ 須惠器 杯又は皿 底外  
 702 □ 須惠器 杯A 底外  
 703 □ 須惠器 杯B蓋 頂外  
 704 □ 須惠器 杯B蓋 頂内  
 705 □ 須惠器 杯又は皿 底外  
 706 □ 須惠器 杯A 底外  
 707 □ 須惠器 杯B蓋 頂外  
 708 筆 須惠器 杯B蓋 頂内  
 709 □屋□ 須惠器 杯B蓋 頂内  
 710 大 須惠器 杯B 底外  
 711 上 須惠器 杯A 口縁外  
 712 □ 須惠器 杯B 口縁外  
 713 □ 須惠器 杯A 底外  
 714 官 須惠器 杯B 底外  
 715 菓□ 須惠器 杯又は皿 底外  
 716 真勝 須惠器 杯B蓋 頂外  
 717 菓 須惠器 杯B蓋 頂外  
 718 □古 須惠器 杯又は皿 底外  
 719 □ 須惠器 杯 口縁外

- 720 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 721 葦ノ葦  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 722 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 723 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 724 □□  
土師器 杯又は皿 底外
- 725 三升  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 726 宮内  
須恵器 皿C 底外
- 〔大抵\*)  
727 □□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 728 葦□□  
須恵器 杯A 底外
- 729 □  
須恵器 杯A 底外
- 730 □  
須恵器 杯B 底外
- 731 □  
須恵器 杯A 底外
- 732 井  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 733 十  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 734 □見  
土師器 杯又は皿 底外
- 735 佐  
土師器 碗 底外
- 736 美□  
土師器 杯又は皿 底外
- 737 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 738 (記号)  
須恵器 杯 底外
- 739 太  
土師器 杯又は皿 底外
- 740 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 741 □ (内面)  
□ (外面)  
土師器 杯又は皿 底内外
- 742 十  
土師器 杯又は皿 底外
- 743 □□  
土師器 杯又は皿 底外
- 744 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 745 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 746 □  
須恵器 杯又は皿 底外
- 747 □  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 748 □  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 749 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 750 □□□□  
土師器 杯A 底外
- 751 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 752 家  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 753 一上  
土師器 杯又は皿 底外
- 754 □  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 755 合合男  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 756 民  
土師器 皿A 底外
- 757 □□  
須恵器 杯 底外

- 758 □中  
須恵器 杯 底内
- 759 田南  
須恵器 杯 底外
- 760 □  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 761 □  
須恵器 杯又は皿 底外
- 762 □  
須恵器 杯B 底外

SD10550

- 763 □□□  
須恵器 鉢A 底外
- 764 □  
須恵器 杯B 底外
- 765 □  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 766 □  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 767 天応元年  
土師器 杯B 底外
- 768 [大.]  
□ 轆  
須恵器 碗A 底外
- 769 天応  
土師器 杯又は皿 底外

包含層ほか

- 770 □  
須恵器 杯又は皿 底外
- 771 □  
須恵器 甕 体内
- 772 □□  
須恵器 壺 体外
- 773 中宮安 中宮  
須恵器 杯B蓋 頂外

- 774 □□  
土師器 杯又は皿 底外
- 775 □  
須恵器 杯B 底内
- 776 奈保□□□□余之上  
須恵器 杯B蓋 頂外

第140次調査

SD3715

- 777 □/□□善□□是/是文部□/移  
/侍  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 778 水/大  
須恵器 杯B蓋 頂外

SD10325

- 779 (絵)  
土師器 杯又は皿 底内
- 780 □  
須恵器 杯又は皿 底外
- 781 (記号)  
土師器 碗C 底外

SD10705A

- 782 磯  
須恵器 壺E 底外
- 783 方  
須恵器 杯A 底外

SD10706

- 784 □  
須恵器 杯B 底外

## SK10727

- 785 <sup>[部<sup>a</sup>]</sup> □□  
土師器 高杯 脚内
- 786 <sup>[×<sup>a</sup>]</sup> □  
土師器 杯又は皿 底外
- 787 研  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 788 文  
須恵器 杯B 底外
- 789 乙万呂/万呂□□/□「研研袖□」  
須恵器 杯B蓋 頂外

## 包含層ほか

- 790 □  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 791 正月  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 792 □  
須恵器 杯B 底外
- 793 □  
須恵器 杯B 底内
- 794 弾  
須恵器 杯B 底外
- 795 × (記号)  
土師器 杯又は皿 底外
- 796 方  
須恵器 杯A 底外

## 第146次調査

## SD3715

- 797 内大炊□□  
須恵器 杯B 底外

## 包含層ほか

- 798 □  
須恵器 杯又は皿 底外
- 799 奈  
灰釉 碗 底外
- 800 菜料  
須恵器 杯B 底外
- 801 万  
須恵器 杯B蓋 頂内

## 第153次調査

- 802 家  
須恵器 杯B 底外

## 第154次調査

## SD2700

- 803 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 804 □  
土師器 碗A 口縁外
- 805 ○ (記号)  
土師器 杯又は皿 底外
- 806 大  
土師器 皿C 底外
- 807 (絵カ)  
土師器 杯A 底外
- 808 □  
土師器 杯 底外
- 809 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 810 厨  
土師器 杯又は皿 底外
- 811 里□/金

- 土師器 杯又は皿 底内
- 812 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 813 大  
土師器 杯又は皿 底外
- 814 里  
須恵器 杯A 底外
- 815 中  
土師器 杯又は皿 底外
- 816 十  
土師器 皿A 底外
- 817 地  
土師器 皿A 底外
- 818 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 819 政□  
土師器 碗A 底外
- 820 本  
土師器 碗 底外
- 821 本  
土師器 杯A 口縁外
- 822 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 823 [藍+]  
□ (内面)  
□ (外面)  
土師器 杯又は皿 底内外
- 824 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 825 □  
須恵器 杯 口縁外
- 826 年  
須恵器 杯A 底外
- 827 □□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 828 □  
須恵器 杯B 底外
- 829 □  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 830 □  
須恵器 甕 体内
- 831 □  
須恵器 杯B 底外
- 832 河内方  
須恵器 杯 底外
- 833 所  
須恵器 杯 口縁外
- 834 □ (内面)  
相模人 (外面)  
須恵器 杯 底内外
- 835 内□  
須恵器 皿C 底外
- 836 枸杞/□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 837 □/□跡□/継□□/大瀬/象象  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 838 有  
須恵器 杯A 底外
- 839 官  
須恵器 杯A 底内
- 840 [黒+]  
勒□  
須恵器 杯 底外
- 841 榎  
須恵器 杯B 底外
- 842 [点+]  
造□  
須恵器 杯A 底外
- 843 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 844 [波+]  
□  
土師器 杯又は皿 底外
- 845 □  
土師器 皿B 底外
- 846 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 847 □  
土師器 杯又は皿 底外

- 848 □□  
土師器 杯又は皿 底外
- 849 □<sup>[器<sup>+</sup>]</sup>  
土師器 杯又は皿 底外
- 850 □  
土師器 杯又は皿 底内
- 851 □□  
土師器 杯又は皿 底外
- 852 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 853 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 854 宮  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 855 友/大友女/□□  
須恵器 杯A 口縁外
- 856 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 857 (絵カ)  
土師器 杯又は皿 底外
- 858 □□□/□□  
土師器 皿A 口縁内
- 859 御富  
土師器 杯又は皿 底外
- 860 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 861 厨  
土師器 杯又は皿 底外
- 862 房  
須恵器 壺 体外
- 863 庁  
土師器 杯又は皿 底外
- 864 □(内面)  
□(外面)  
土師器 杯又は皿 底内外
- 865 豊  
土師器 碗A 口縁外
- 866 近衛府  
土師器 高杯 脚内
- 867 右寮  
土師器 杯 底外
- 868 □□  
土師器 杯又は皿 底外
- 869 草  
土師器 杯又は皿 底外
- 870 □  
土師器 杯B 底外
- 871 上  
土師器 杯又は皿 底外
- 872 □人器/□処  
須恵器 杯A 底外
- 873 子  
須恵器 杯 底外
- 874 鐘  
土師器 杯又は皿 底外
- 875 □  
須恵器 杯A 底外
- 876 □<sup>[水<sup>+</sup>]</sup>  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 877 求  
須恵器 壺 体内
- 878 三徒  
須恵器 杯B 底外
- 879 女□  
須恵器 杯A 底外
- 880 □  
須恵器 杯 底外
- 881 長  
須恵器 杯B 底外
- 882 □  
須恵器 杯A 底外
- 883 大王大王太□□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 884 成  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 885 調



須惠器 杯B蓋 頂内  
 886 飛<sup>[白<sup>ホ</sup>]</sup>□/下  
 土師器 壺A 体外  
 887 □  
 土師器 杯又は皿 底外  
 888 炊  
 土師器 碗C 底外  
 889 皿  
 須惠器 壺L 底外  
 890 広□所  
 須惠器 杯B 底外  
 891 内  
 須惠器 杯A 底外  
 892 清食人(口縁外面)  
 六日(底外面)  
 須惠器 杯B 口縁外・底外  
 893 □□/□□(内面)  
 □(外面)  
 須惠器 杯B蓋 頂内外  
 894 道□  
 須惠器 杯B蓋 頂外  
 895 □  
 須惠器 皿B蓋 頂外  
 896 道□  
 須惠器 杯B蓋 頂外  
 897 □  
 須惠器 杯B蓋 頂外  
 898 □□  
 須惠器 杯B蓋 頂外  
 899 道  
 須惠器 杯B 底外  
 900 □  
 須惠器 杯B 底外  
 901 □女<sup>[葛<sup>カ</sup>]</sup>  
 須惠器 杯 底外  
 902 (絵力)  
 須惠器 杯 底内  
 903 □

須惠器 杯 口縁外  
 904 □  
 須惠器 杯 底外  
 905 真/□□  
 須惠器 杯B蓋 頂内  
 906 川  
 須惠器 杯 底外  
 907 二  
 須惠器 皿C 底外  
 908 □  
 須惠器 皿C 底外  
 909 □□(内面)  
 (絵)(外面)  
 須惠器 杯 底内外  
 910 桧  
 須惠器 杯A 口縁外  
 911 宮職  
 須惠器 杯B 口縁外  
 912 内舍人  
 須惠器 杯A 底外  
 913 大膳  
 須惠器 杯又は皿 底外  
 914 師  
 須惠器 杯B蓋 頂外  
 915 (絵)  
 須惠器 壺 底外  
 916 得  
 須惠器 杯B蓋 頂外  
 917 次  
 須惠器 杯B蓋 頂内  
 918 □備(内面)  
 鳥(外面)  
 須惠器 杯B蓋 頂内外  
 919 升  
 須惠器 杯B蓋 頂外  
 920 内□(内面)  
 [倉<sup>クラ</sup>]  
 □□人(外面)  
 須惠器 杯B蓋 底内外

- 921 □□  
須惠器 杯B 口縁外
- 922 食  
須惠器 壺 体外
- 923 □人所  
須惠器 杯A 底外
- 924 十  
須惠器 杯 口縁外
- 925 □(内面)  
□(外面)  
須惠器 皿C 口縁内外
- 926 □刺  
須惠器 杯 底外
- 927 □□  
須惠器 杯B蓋 頂内
- 928 □□  
須惠器 杯B 底外
- 929 □  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 930 □/□□/門□<sup>[方\*]</sup>□□□田□  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 931 □  
須惠器 壺 体外
- 932 □  
須惠器 杯B 底外
- 933 □  
須惠器 壺 体外
- 934 一 (内面)  
内藏□(外面)<sup>[充\*]</sup>  
須惠器 杯 底内外
- 935 籠  
須惠器 杯A 底外
- 936 足  
須惠器 杯B 底外
- 937 □□  
須惠器 杯B 底外
- 938 □所  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 939 取長  
須惠器 杯B 底外
- 940 監□  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 941 □  
須惠器 杯 口縁外
- 942 麻呂  
須惠器 杯 口縁外
- 943 将  
須惠器 杯B蓋 頂内
- 944 左□  
土師器 杯又は皿 底外
- 945 二  
土師器 皿A 底外
- 946 広足  
須惠器 杯A 口縁外
- 947 □□  
須惠器 杯又は皿 底外
- 948 (記号)  
須惠器 杯B 底外
- 949 殿  
須惠器 杯B 底外
- 950 □□  
須惠器 杯 底外
- 951 □□  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 952 大□  
須惠器 杯 底外
- 953 美濃家  
土師器 杯又は皿 底外
- 954 岸川  
土師器 皿A 底外
- 955 二  
土師器 杯又は皿 底外
- 956 □/道/□(内面)  
□(外面)  
土師器 杯又は皿 底内外
- 957 □  
土師器 杯又は皿 底外

- 958 井 (記号) (内面)  
 真 (外面)  
 土師器 皿A 底内外
- 959 本  
 土師器 杯又は皿 底外
- 960 □公足  
 須恵器 杯 口縁外
- 961 □□  
 須恵器 壺 底外
- SD3410**
- 962 足  
 土師器 杯又は皿 底外
- 963 木工  
 須恵器 皿B蓋 頂外
- 964 六  
 須恵器 壺 底外
- 965 □/鳥/鳩/□  
 須恵器 杯B蓋 頂外
- 966 ○ (記号)  
 土師器 高杯 杯内
- 967 □□  
 土師器 杯又は皿 底外
- 968 少  
 須恵器 壺 体外
- 969 福  
 土師器 杯A 口縁外
- 970 □芒□/□□較若大□/□□□/□  
 須恵器 皿B蓋 頂外
- 971 □  
 須恵器 杯B 底外
- 972 石□□  
 土師器 杯又は皿 底外
- 973 大  
 須恵器 杯B蓋 頂外
- 974 日置部  
 須恵器 杯B蓋 頂内

- 975 八一  
 須恵器 杯B蓋 頂外
- 976 相模国/右□  
 土師器 椀A 口縁外
- 977 □  
 土師器 杯又は皿 底外
- SD4240**
- 978 召  
 土師器 杯B 底外
- 979 □  
 須恵器 皿 底外
- 980 万  
 須恵器 杯B蓋 頂外
- 981 十 (口縁外面)  
 □□ (底外面)  
 須恵器 杯B 口縁外・底外
- 982 羹/□為□  
 須恵器 杯B蓋 頂外
- 983 大  
 土師器 杯又は皿 底外
- 984 政所  
 土師器 杯又は皿 底外
- 985 氏  
 須恵器 杯B蓋 頂内
- 986 □□  
 須恵器 杯B 底外
- 987 □  
 須恵器 杯 底外
- 988 葉  
 須恵器 杯A 底外
- 989 (記号)  
 須恵器 杯B 底外
- 990 御女  
 須恵器 杯B蓋 頂外
- 991 大  
 土師器 椀A 底外

## SD4850

- 992 □□  
須恵器 杯B蓋 頂内

## SD11600

- 993 □  
土師器 壺A 底外
- 994 □  
土師器 碗A 口縁外
- 995 □□  
須恵器 壺 体外
- 996 <sup>[透り]</sup>  
□  
土師器 壺 口縁内
- 997 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 998 高/□□/高宿□□/□□□□  
(内面)  
応応/道道/□/道□為 (外面)  
土師器 皿C 口縁内外
- 999 □□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1000 □  
須恵器 杯 底外
- 1001 □盛  
土師器 皿 底外
- 1002 □  
土師器 杯又は皿 底内
- 1003 器  
土師器 杯B 底外
- 1004 広  
土師器 皿 底外
- 1005 □  
土師器 杯又は皿 底外

## SX11524

- 1006 六

## 須恵器 杯 底外

## 包含層ほか

- 1007 左土  
須恵器 杯A 底外
- 1008 □  
須恵器 杯B 底外
- 1009 □□  
須恵器 杯B 底内
- 1010 □  
須恵器 杯A 底外
- 1011 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 1012 井 (記号)  
土師器 杯B 底外
- 1013 □  
灰釉 碗 底外
- 1014 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 1015 里  
須恵器 杯B蓋 つまみ
- 1016 丁  
須恵器 杯B 底外
- 1017 大炊  
土師器 甕 体内
- 1018 □  
須恵器 杯A 底外
- 1019 呂右□  
土師器 皿C 口縁外
- 1020 可  
土師器 杯又は皿 底外

## 第155次調査

## SD1250

- 1021 ○ (記号)  
土師器 杯B蓋 頂内

- 1022 酒□  
須惠器 杯B 底外
- 1023 上番  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 1024 合  
土師器 杯又は皿 底内
- 1025 合  
土師器 杯又は皿 底外
- 1026 魚□/中中□□/中/又  
土師器 皿A 底外

**SD3410**

- 1027 主水  
須惠器 壺 底外
- 1028 府  
須惠器 杯 底外

第157次調査

**SD3715**

- 1029 □  
須惠器 杯A 底外
- 1030 真魚  
須惠器 杯A 底外
- 1031 □□  
土師器 杯又は皿 底外
- 1032 □/□  
土師器 杯又は皿 底外
- 1033 □□/□□□  
土師器 杯又は皿 底内
- 1034 □  
須惠器 杯A 底外
- 1035 女孺  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 1036 内大  
須惠器 杯A 底外

- 1037 内  
須惠器 杯B 底外
- 1038 □/□大炊  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 1039 □大炊  
須惠器 杯 底外
- 1040 内大炊  
須惠器 杯A 底外
- 1041 内大炊  
土師器 杯又は皿 底外
- 1042 □大炊  
須惠器 杯B 底外
- 1043 内大  
須惠器 杯B 底外
- 1044 内大炊  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 1045 大炊  
土師器 杯又は皿 底外
- 1046 大  
土師器 杯又は皿 底外
- 1047 内大炊秘人  
須惠器 皿B 底外
- 1048 内□衣/□  
須惠器 杯B 底外
- 1049 □衣  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 1050 内木工所/充足棹  
須惠器 杯B 底外
- 1051 内木工所/充足棹  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 1052 <sup>[内<sub>9</sub>]</sup> □□/足棹  
須惠器 杯B 底外
- 1053 □□所/□  
須惠器 杯B 底外
- 1054 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 1055 <sup>[女<sub>9</sub>]</sup> □□  
須惠器 壺A蓋 頂外

- 1056 □  
須恵器 杯B 底外
- 1057 □  
土師器 杯又は皿 底内
- 1058 □水  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1059 秋成  
須恵器 杯B 底外
- 1060 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 1061 □□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1062 □  
[式<sup>a</sup>]  
須恵器 杯B 底外
- 1063 □  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1064 □  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 1065 人  
須恵器 杯B 底外
- 1066 式曹  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1067 式曹  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1068 式  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1069 式  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1070 兵  
須恵器 杯A 底外
- 1071 □□□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1072 ○(記号)  
須恵器 甕 体内
- 1073 十(記号)  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 1074 □上廣  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 1075 □  
須恵器 杯 底外
- 1076 □  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1077 □□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1078 私  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1079 □□  
土師器 杯 底外
- 1080 □  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 1081 □  
須恵器 杯B 底外
- 1082 □  
須恵器 杯B 底外
- 1083 瀬瀬  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1084 味物料理  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1085 □□□  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1086 □  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1087 諸司□  
須恵器 杯A 底外
- 1088 □  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1089 土  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 1090 秋  
須恵器 杯B蓋 頂内
- 1091 □  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1092 □  
[型<sup>a</sup>]  
須恵器 杯B蓋 頂外
- 1093 (記号)  
須恵器 杯 底外

- 1094 □□  
須惠器 皿 底外
- 1095 □  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 1096 □□  
土師器 皿A 底外
- 1097 □  
須惠器 杯B蓋 頂内
- 1098 □  
土師器 皿 底外
- 1099 菜  
土師器 杯又は皿 底外
- 1100 □(内面)  
〔所々〕  
□(外面)  
土師器 杯又は皿 底内外
- 1101 C(記号)  
土師器 杯又は皿 底外
- 1102 □  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 1103 秋  
須惠器 杯B 底外
- 1104 美  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 1105 □/□□  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 1106 □□番  
土師器 杯又は皿 底外
- 1107 額  
土師器 杯又は皿 底外
- 1108 □  
土師器 杯又は皿 底外
- 1109 八番/□□  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 〔内大炊々〕  
1110 □□□  
須惠器 杯A 底外
- 1111 □  
須惠器 杯B蓋 頂外

- 1112 府  
須惠器 杯B蓋 頂外
- 1113 中  
須惠器 杯B蓋 頂外

第157次補足調査

SD3715

- 1114 □  
土師器 杯又は皿 底内
- 1115 主水  
須惠器 杯B蓋 頂内
- 1116 主水  
須惠器 杯B蓋 頂内
- 1117 □万呂(内面)  
麻□(外面)  
須惠器 杯B蓋 頂内外
- 1118 大炊「木工足木」  
須惠器 杯B蓋 頂外

第164—21次調査

SD12340

- 1119 押  
須惠器 杯B蓋 頂内
- 1120 上  
須惠器 杯又は皿 底外
- 1121 □□  
土師器 杯又は皿 底外
- 1122 □  
須惠器 杯又は皿 底外
- 1123 六十  
須惠器 杯A 底外
- 1124 □  
土師器 杯又は皿 底外

1125 六十  
須惠器 杯A 底外

第165次調査

SD1250

1126 <sup>[大々]</sup>  
□炊  
須惠器 杯 底外

1127 井(記号)  
須惠器 杯B蓋 頂外

1128 三桑  
須惠器 杯B蓋 頂外

SD4100

1129 □研  
須惠器 杯B蓋 頂外

1130 式曹  
須惠器 杯B 底外

SK12050

1131 □  
土師器 杯A 底外

SK12060

1132 □  
須惠器 杯A 口縁外

1133 <sup>[式曹々]</sup>  
□□  
須惠器 杯A 底外

SX12094

1134 式  
須惠器 杯B 底外

包含層ほか

1135 式  
須惠器 杯B 底外

1136 □□三  
須惠器 杯B蓋 頂外

第167次調査

SD1250

1137 大□  
須惠器 杯B 底外

包含層ほか

1138 七□  
須惠器 杯B蓋 頂外

溝辺資料

SD2700

1139 □□院私  
須惠器 壺 底内

1140 <sup>[守々]</sup>  
□  
須惠器 杯B 底外

1141 省  
土師器 碗A 底外

1142 □  
須惠器 杯A 底外

1143 三  
須惠器 壺 底外

1144 解  
須惠器 杯A 底外

1145 内掃  
須惠器 杯A 口縁外



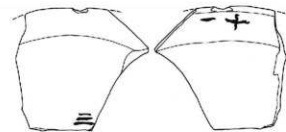
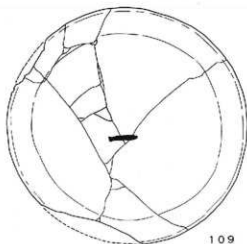
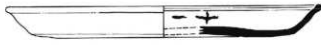
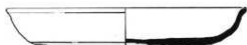
### 圖版・正文对照表

| 圖版番号   | 調査次数                       | 正文番号                               |        |                             |                           |
|--------|----------------------------|------------------------------------|--------|-----------------------------|---------------------------|
| P L 1  | 第104・122次                  | 172, 258                           | P L 25 | 第128次                       | 439, 441~454              |
| P L 2  | 第122次                      | 248, 253                           | P L 26 | 第128次                       | 455~484                   |
| P L 3  | 第128次                      | 429, 431                           | P L 27 | 第128・129次                   | 485~520                   |
| P L 4  | 第129次                      | 522                                | P L 28 | 第129・133次                   | 521, 523~551              |
| P L 5  | 第4・6・20・21次, 第23次南第28・29次  | 1~26                               | P L 29 | 第133次                       | 552~593                   |
| P L 6  | 第29・32次, 第32次補足, 第102・104次 | 27~52                              | P L 30 | 第133・136・139次               | 594~622                   |
| P L 7  | 第104次                      | 53~74                              | P L 31 | 第139次                       | 623~650                   |
| P L 8  | 第104次                      | 75~97                              | P L 32 | 第139次                       | 651~670                   |
| P L 9  | 第104次                      | 98~119                             | P L 33 | 第139次                       | 671~703                   |
| P L 10 | 第104次                      | 120~141                            | P L 34 | 第139次                       | 704~746                   |
| P L 11 | 第104次                      | 142~163                            | P L 35 | 第139次                       | 747~776                   |
| P L 12 | 第104次                      | 164~171, 173~184, 186              | P L 36 | 第140次                       | 777~793                   |
| P L 13 | 第104次                      | 185, 187~202                       | P L 37 | 第140・146・153・154次           | 794~823                   |
| P L 14 | 第104次                      | 203~217                            | P L 38 | 第154次                       | 824~850                   |
| P L 15 | 第104・110次                  | 218~236                            | P L 39 | 第154次                       | 851~884                   |
| P L 16 | 第111次                      | 237                                | P L 40 | 第154次                       | 885~912                   |
| P L 17 | 第120・122次                  | 238~247, 249~252, 254~257, 259~261 | P L 41 | 第154次                       | 913~937                   |
| P L 18 | 第128次                      | 262~285                            | P L 42 | 第154次                       | 938~963                   |
| P L 19 | 第128次                      | 286~319                            | P L 43 | 第154次                       | 968, 970, 982             |
| P L 20 | 第128次                      | 320~339                            | P L 44 | 第154次                       | 964~969, 971~981, 983~996 |
| P L 21 | 第128次                      | 340~368                            | P L 45 | 第154・155次                   | 997~1023                  |
| P L 22 | 第128次                      | 369~394                            | P L 46 | 第155・157次                   | 1024~1039                 |
| P L 23 | 第128次                      | 395~413                            | P L 47 | 第157次                       | 1040~1034                 |
| P L 24 | 第128次                      | 414~428, 430, 432~438, 440         | P L 48 | 第157次                       | 1055~1084                 |
|        |                            |                                    | P L 49 | 第157次                       | 1085~1109                 |
|        |                            |                                    | P L 50 | 第157次・第157次補足, 第164・21・165次 | 1110~1129                 |
|        |                            |                                    | P L 51 | 第165・167次, 周辺資料             | 1130~1144                 |

NARA NATIONAL CULTURAL PROPERTIES  
RESEARCH INSTITUTE

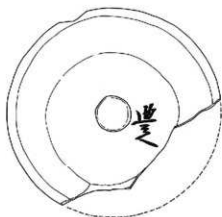
POTTERY WITH INK WRITINGS  
AND DRAWINGS  
FROM  
THE NARA PALACE SITE  
II

PUBLICATIONS ON HISTORICAL MATTER  
VOLUME XXXI  
NARA, 1989



116

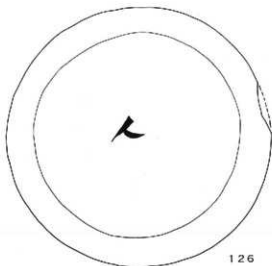
109



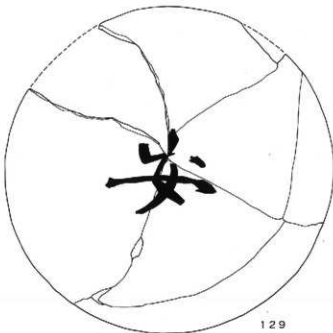
53



54

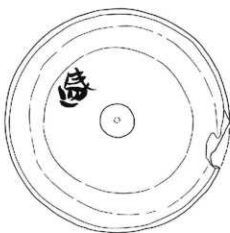
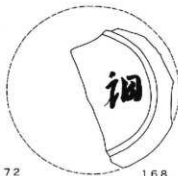


126



129

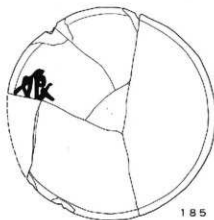




172

168

138

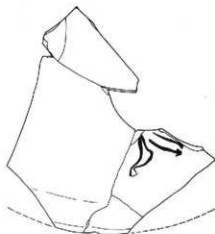
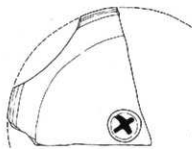


209

185



200

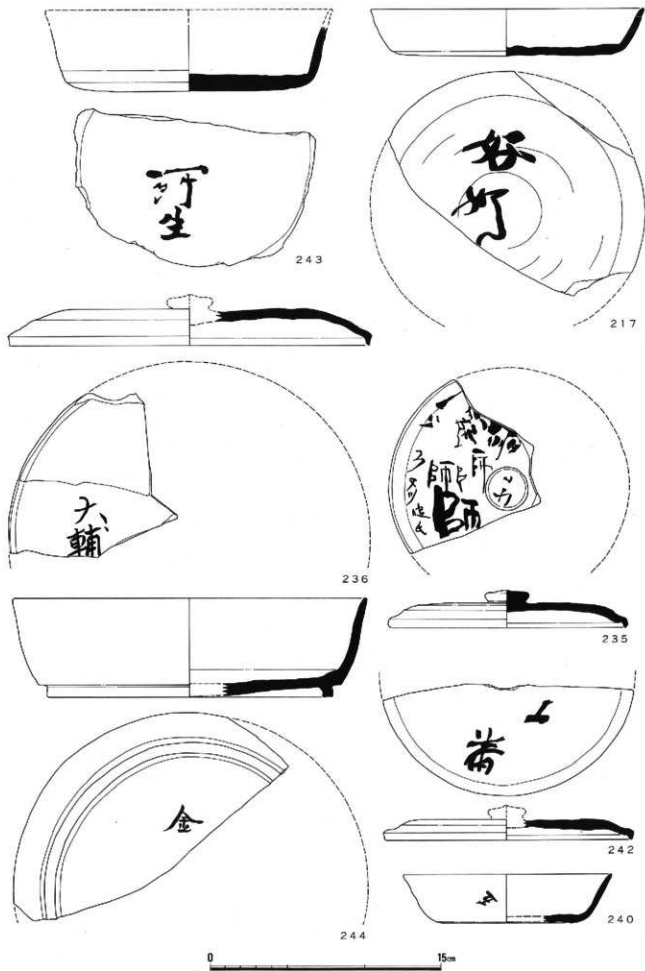


211



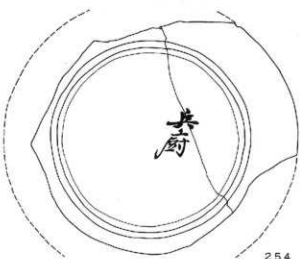
215



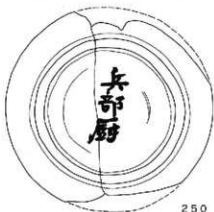




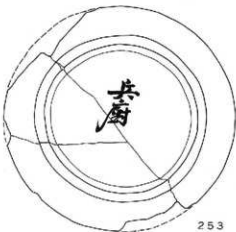
248



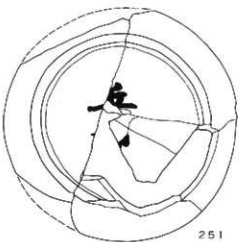
254



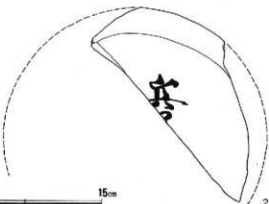
250



253

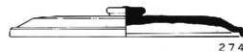
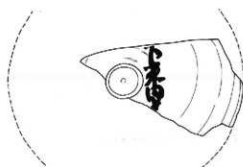
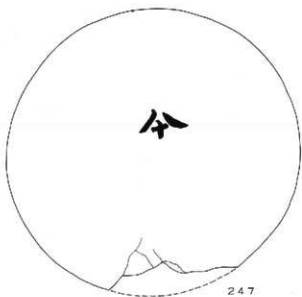
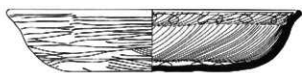
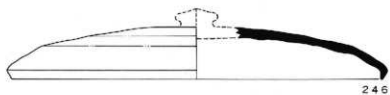
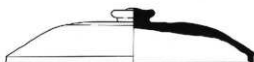
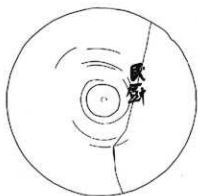
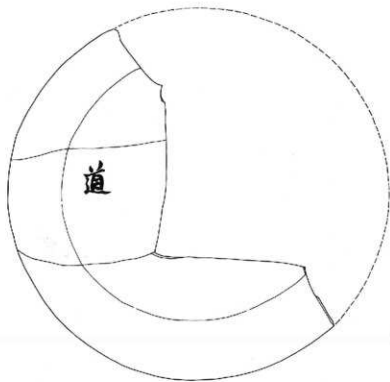


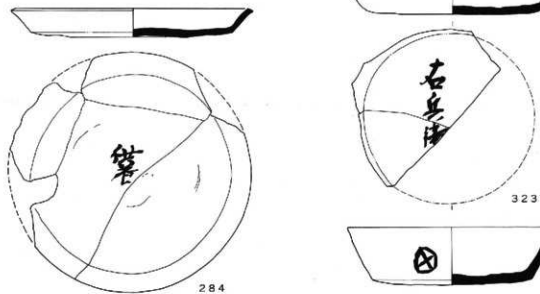
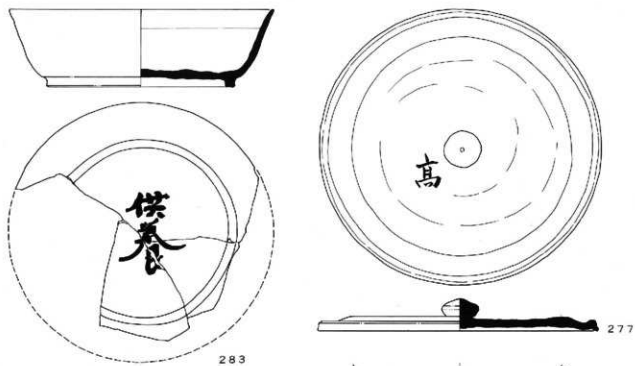
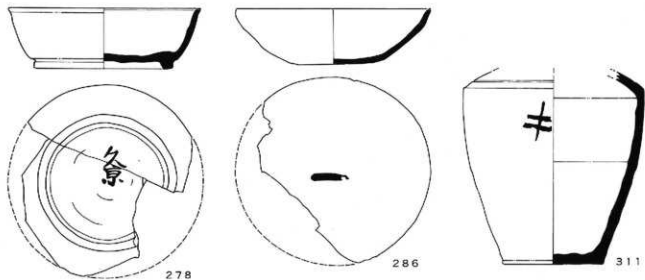
251



249

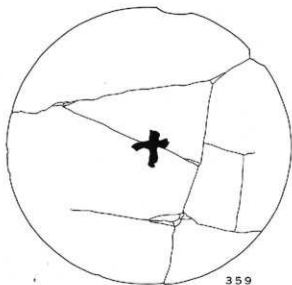






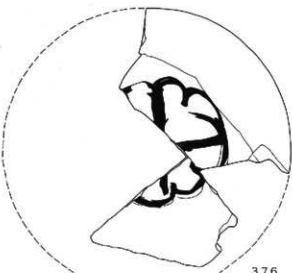
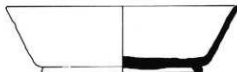
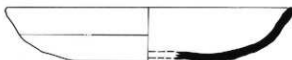
0 15cm





359

330

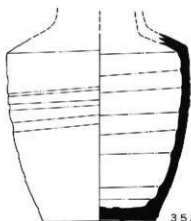


376

429



367

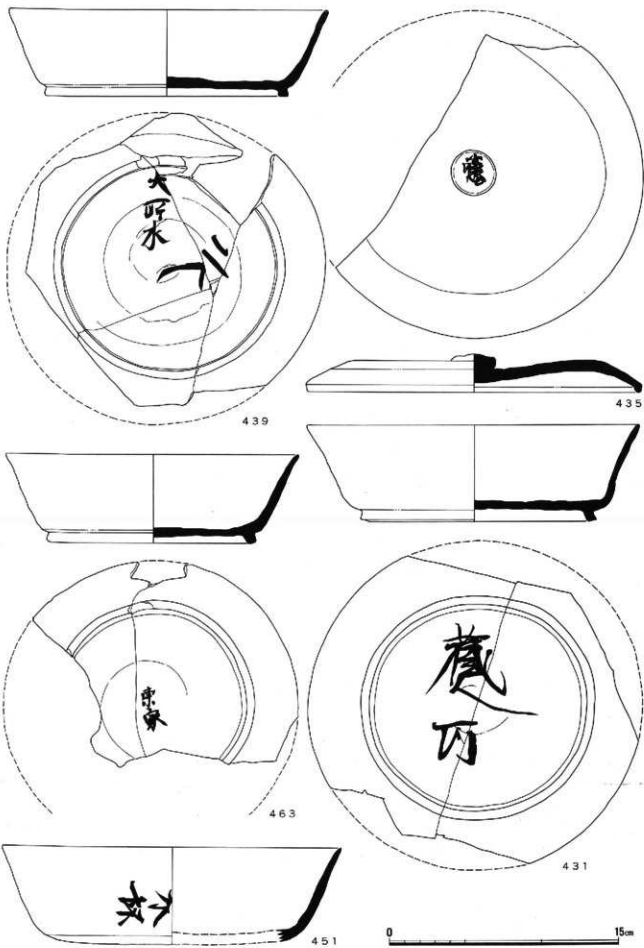


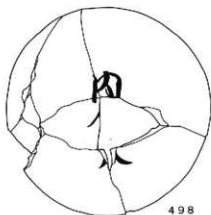
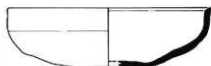
352



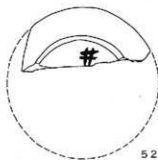
428







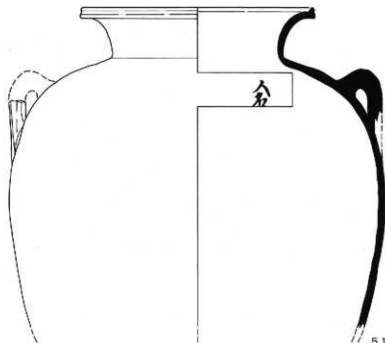
498



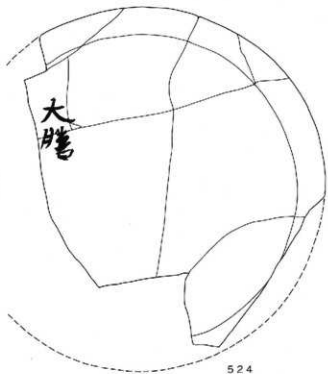
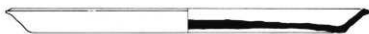
521



487



512

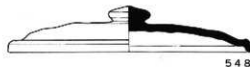
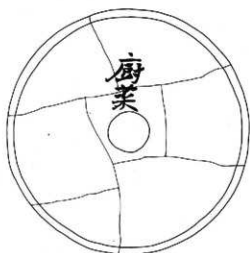
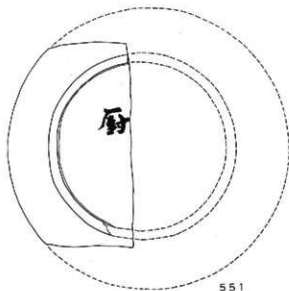
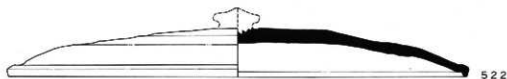


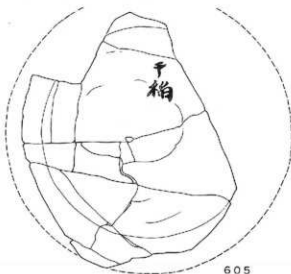
524



526

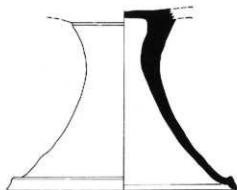




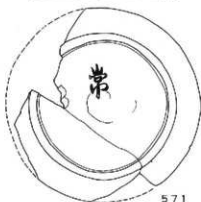


573

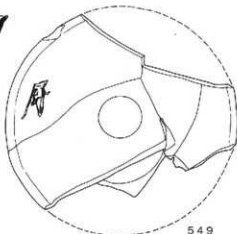
605



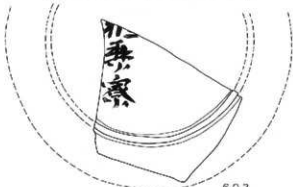
594



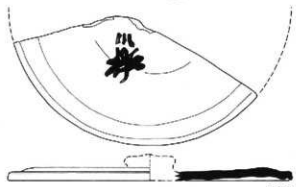
583



549

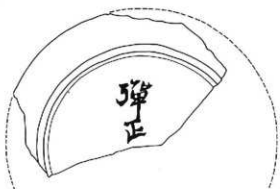
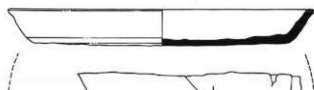


603



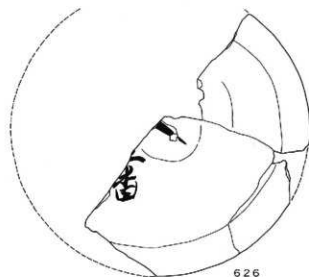
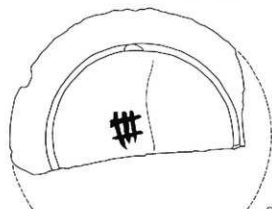
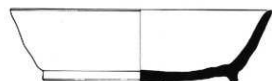
608





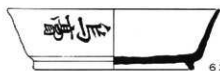
613

618

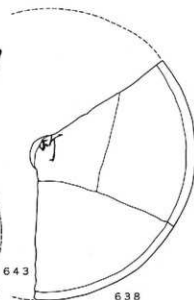
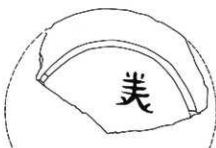
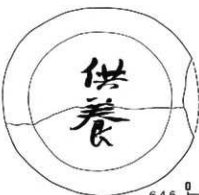
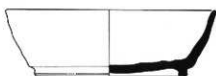


617

626



620



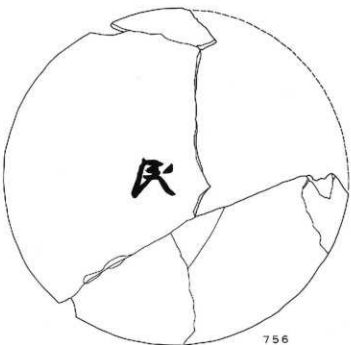
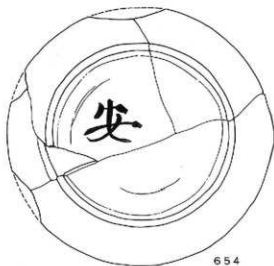
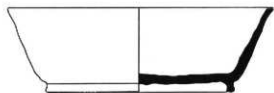
643

638



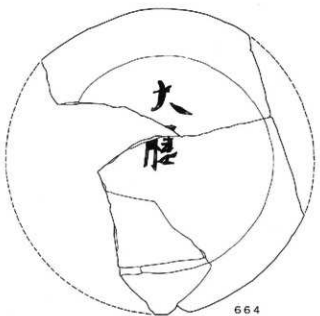
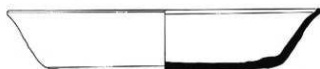
646

15mm



654

756



656

664

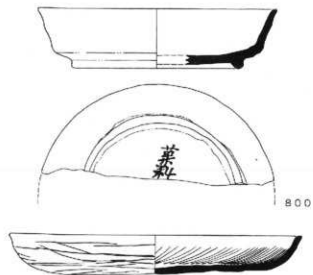


645

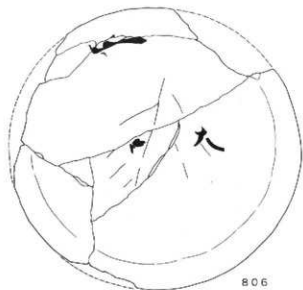


679

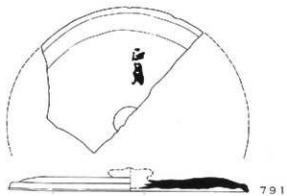




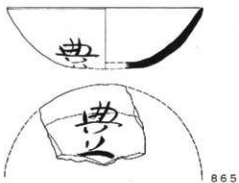
800



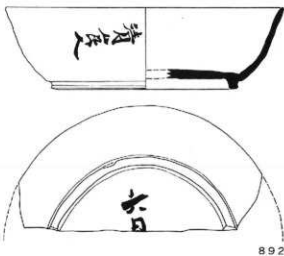
806



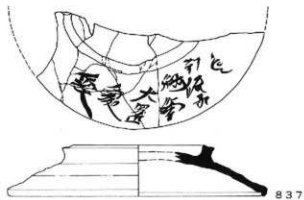
791



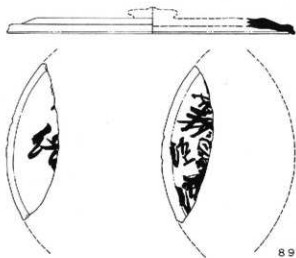
865



892



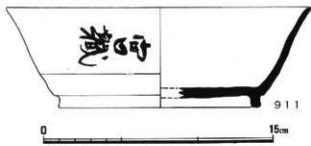
837



893



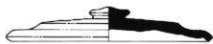
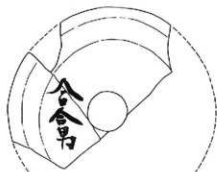
902



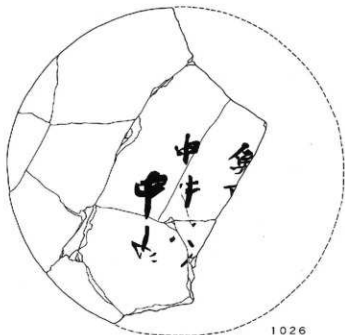
911







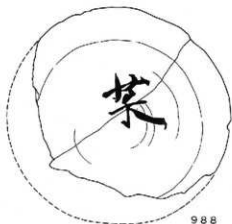
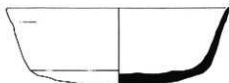
755



1026



1023



988



958

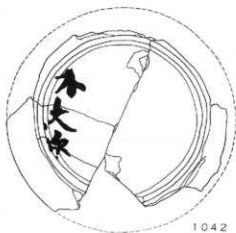
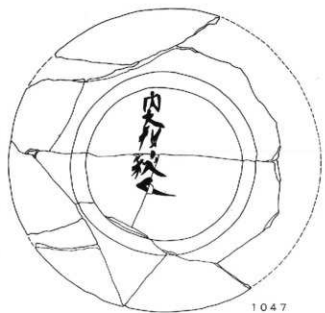


969



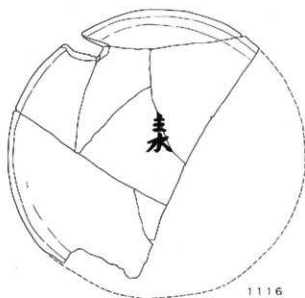
916





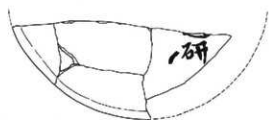
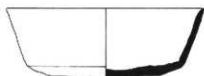
1042

1047



1050

1116

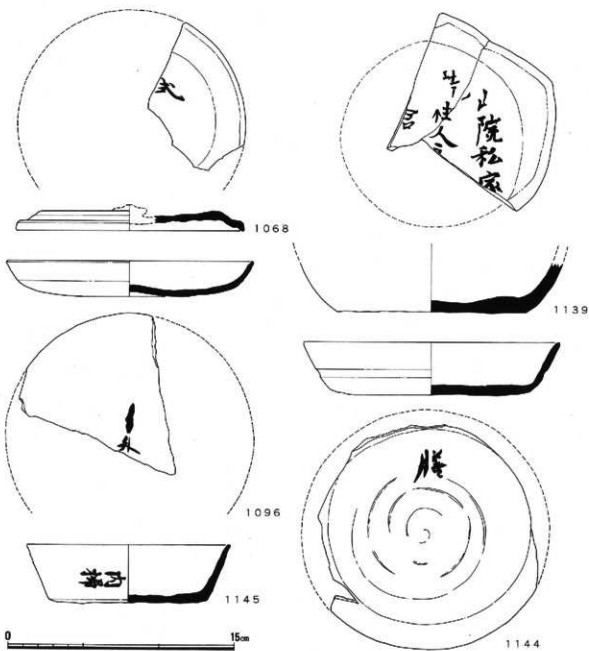
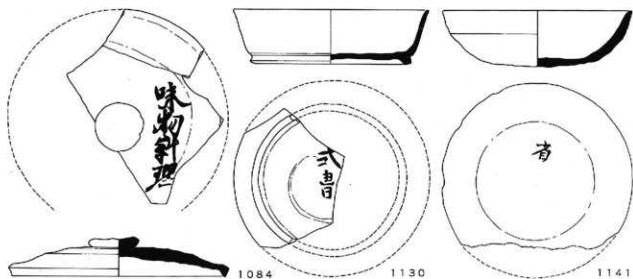


1030



1129





0 15cm

# 图 版



172



258



248



253



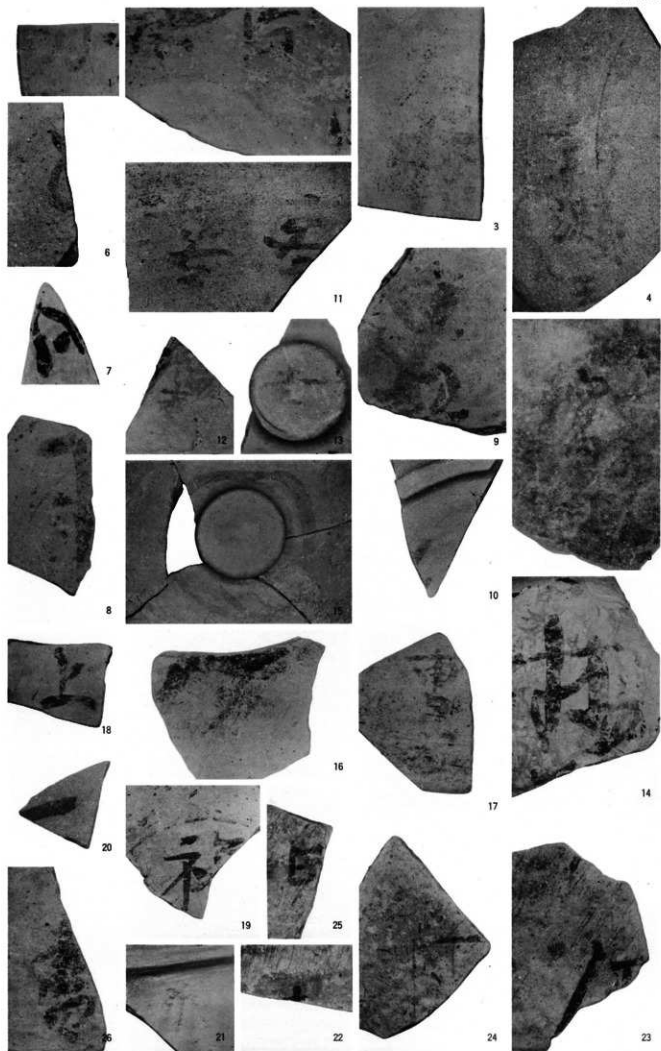
429

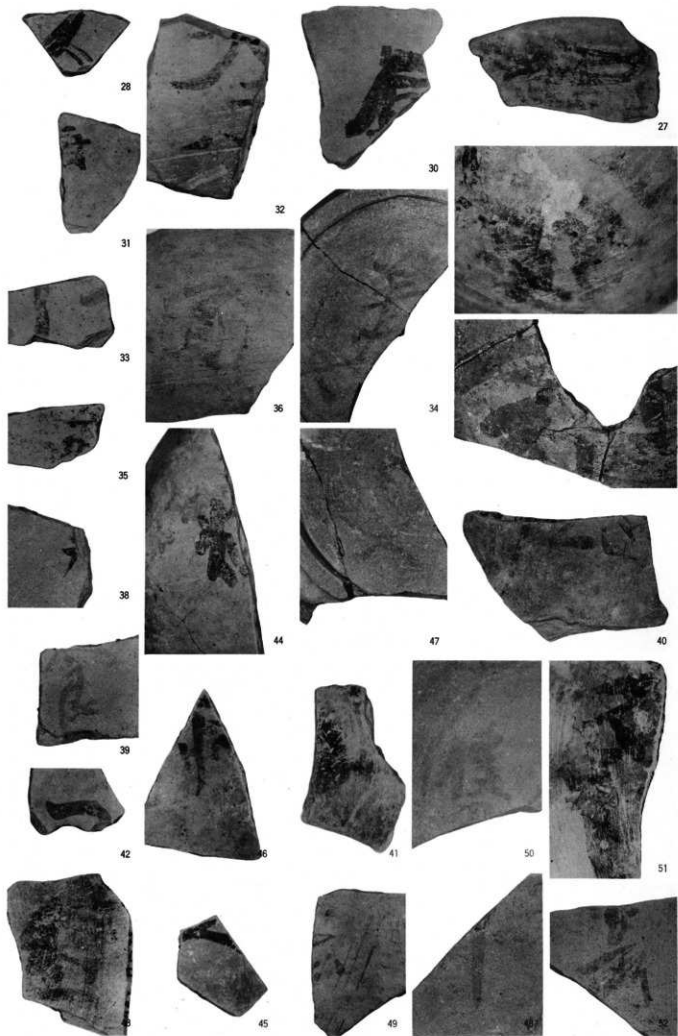


431











58



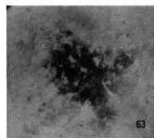
56



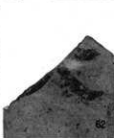
54



53



63



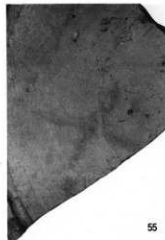
62



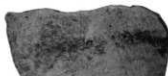
57



59



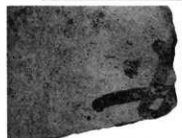
55



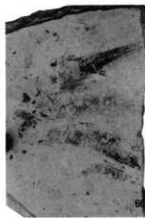
64



60



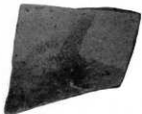
65



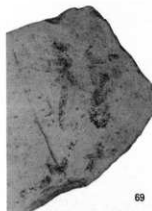
68



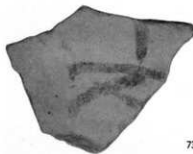
61



72



69



73



70



67



74外



74内

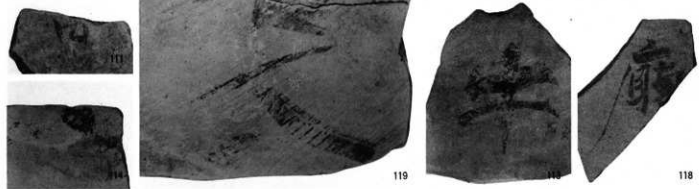
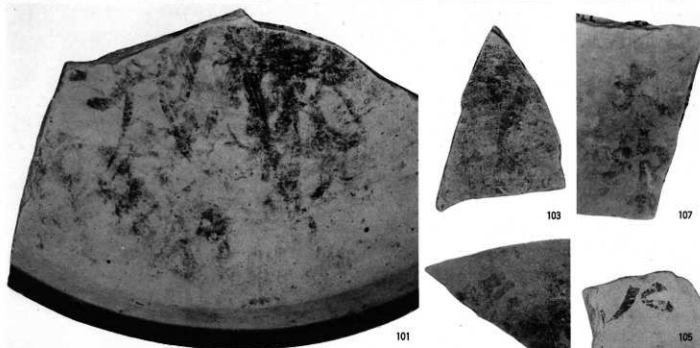
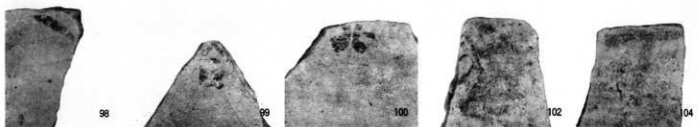


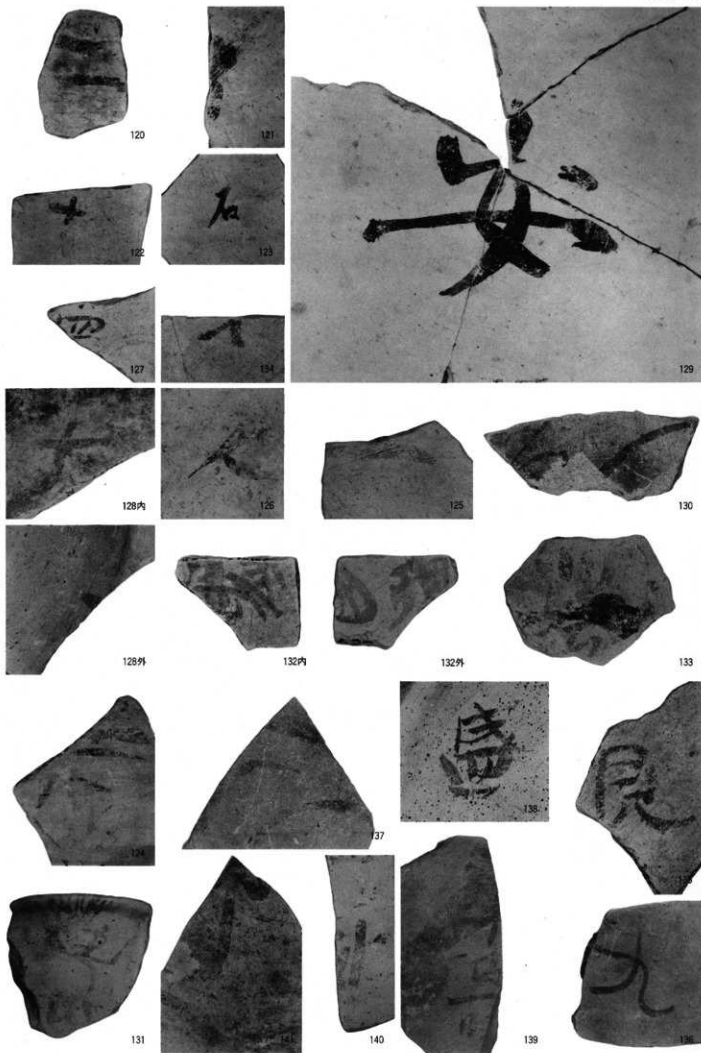
71



66



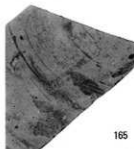








164



165



166



167



174



183



169



175



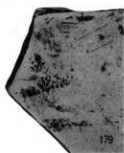
171



177



176



179



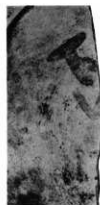
170



186



182



173



178



184



180



181





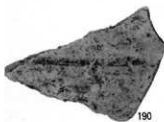
189



188



187



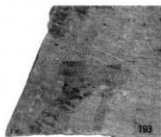
190



191



192



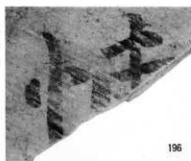
193



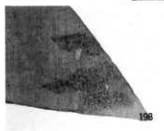
194



195



196



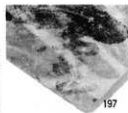
198



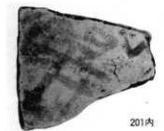
199



201A



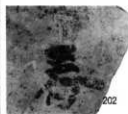
197



201B



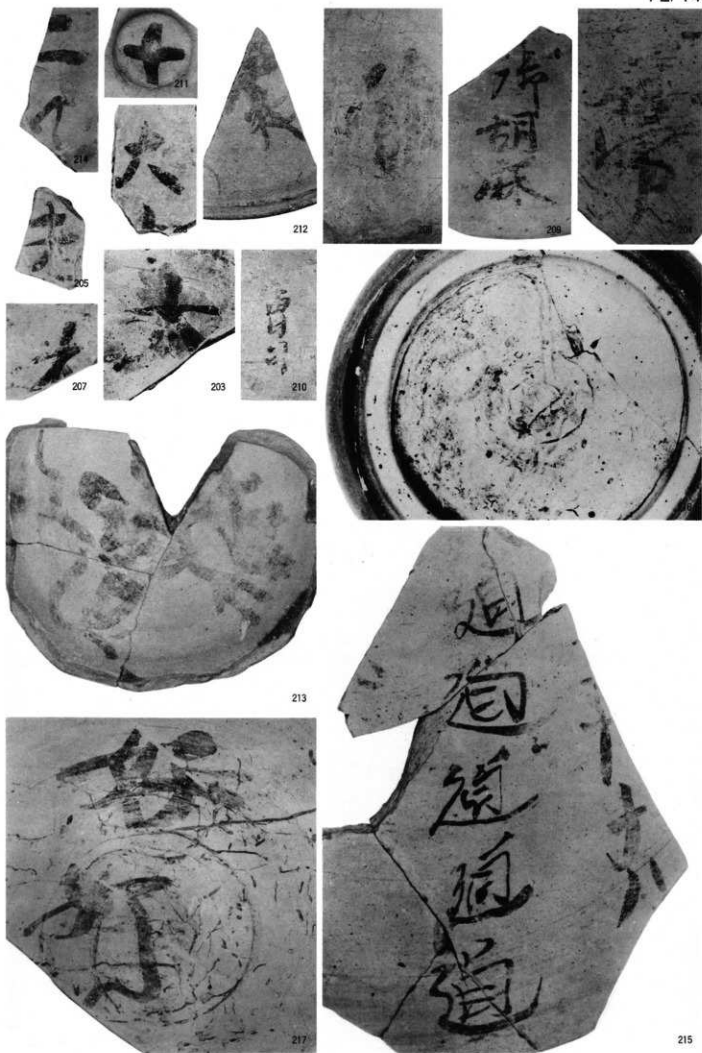
200

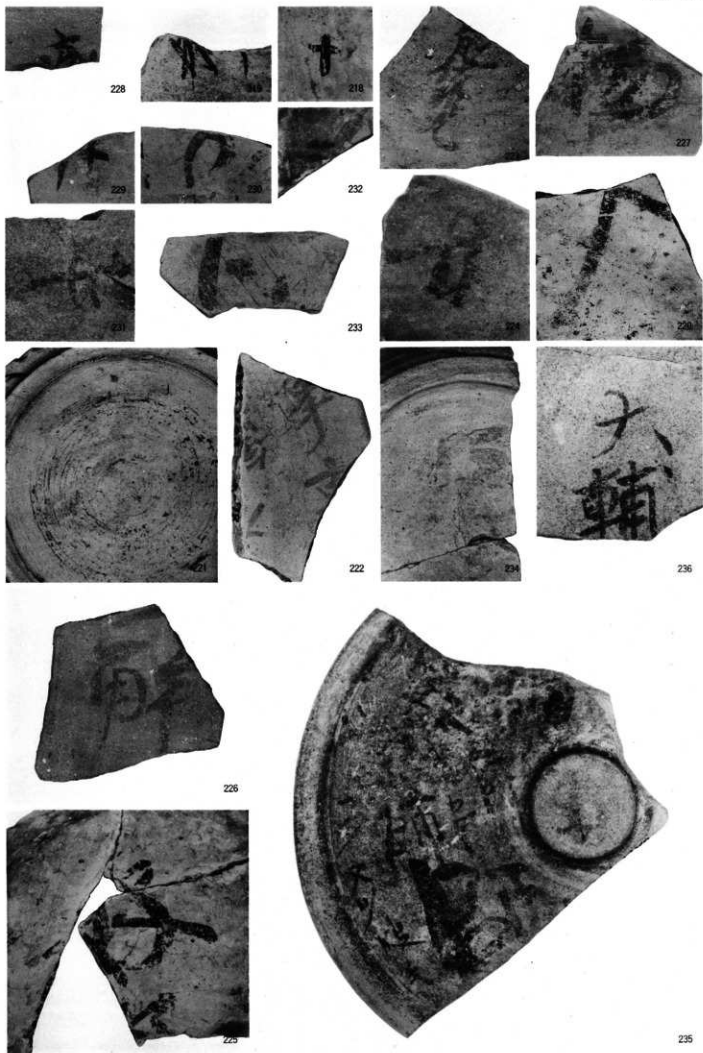


202

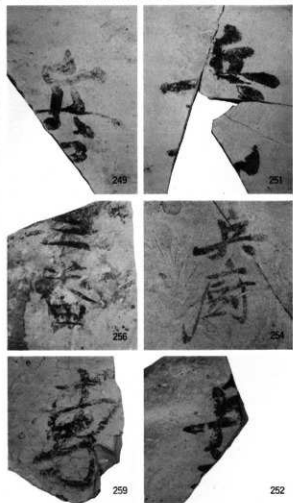
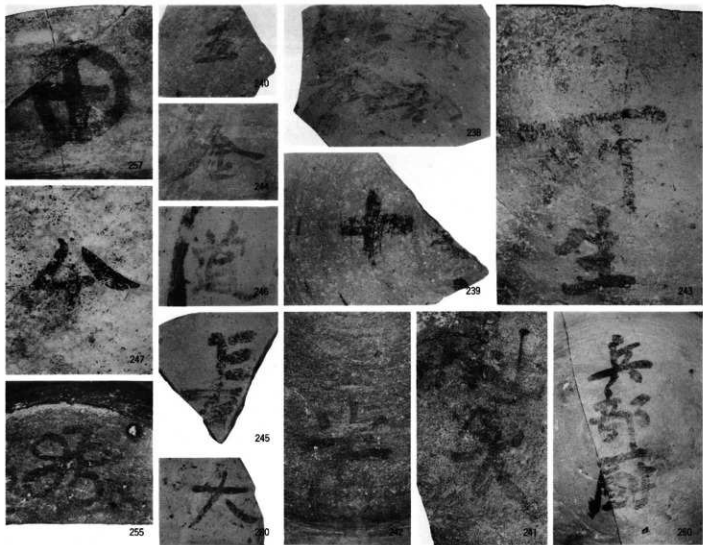


203



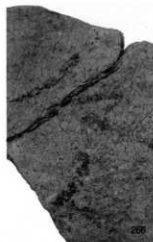




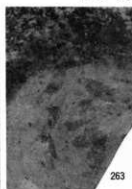




262



266



263



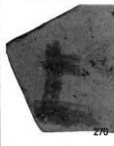
267



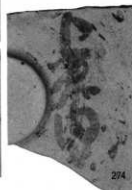
265



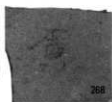
272



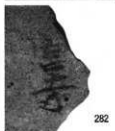
270



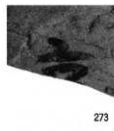
274



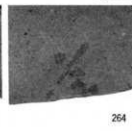
268



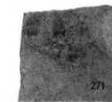
282



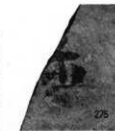
273



264



271



275



276



269



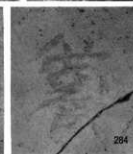
276A



277



278



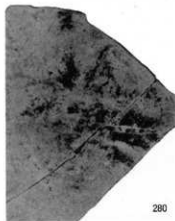
284



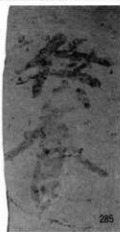
269



279A



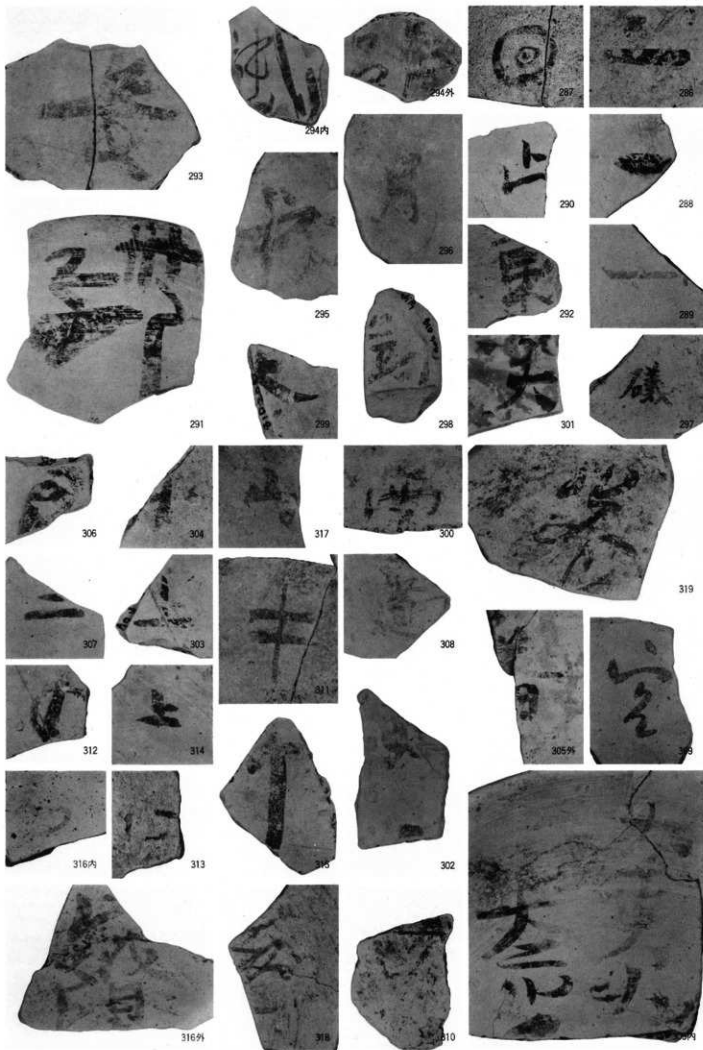
280

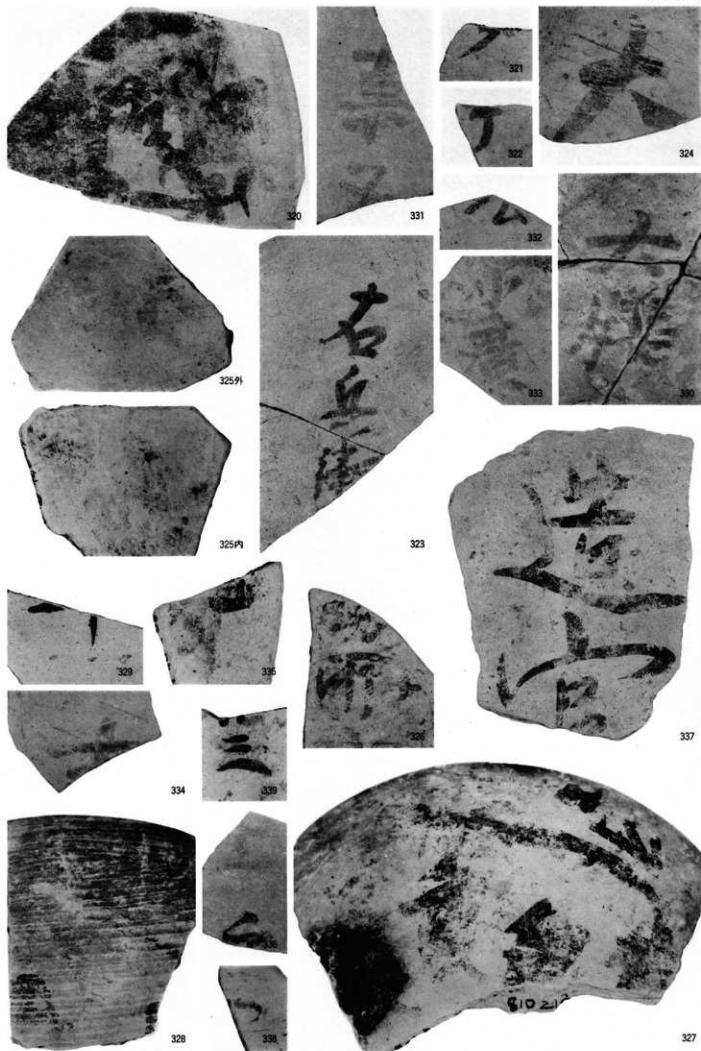


285

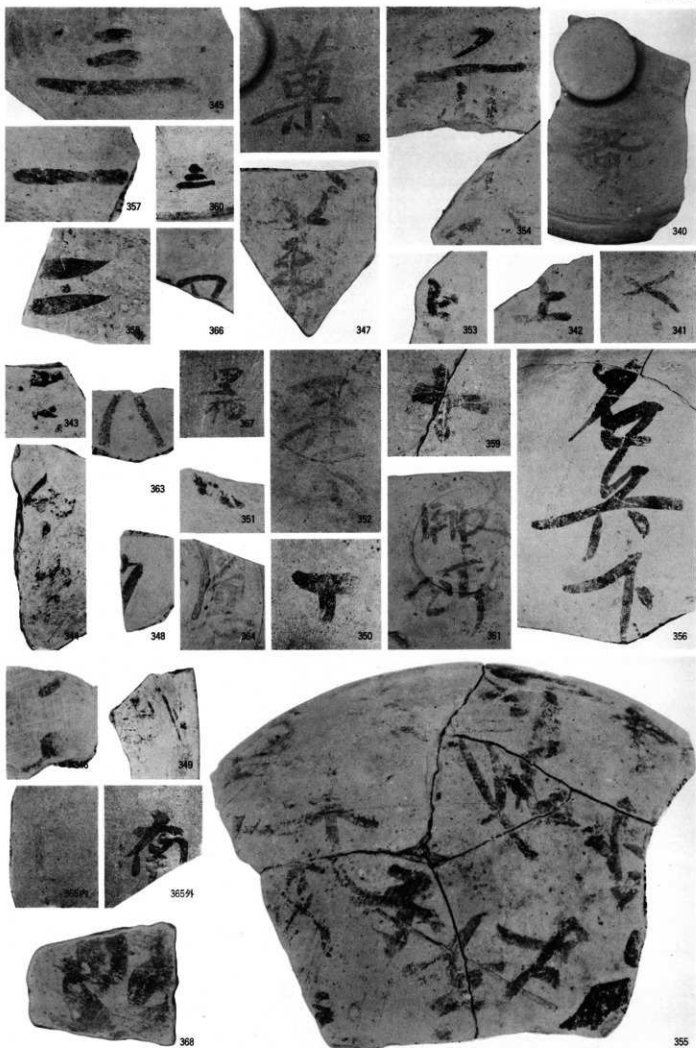


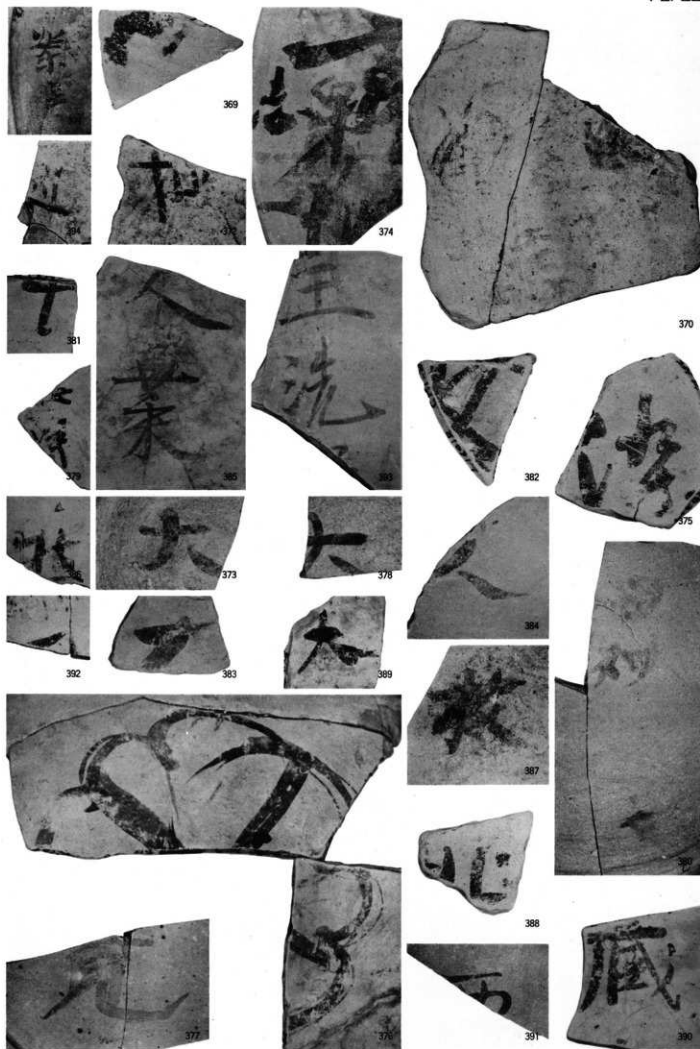
283



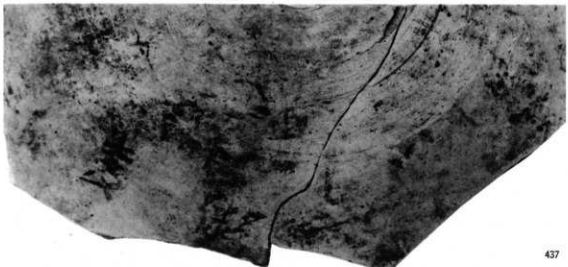
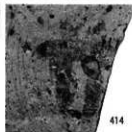
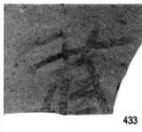
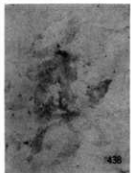
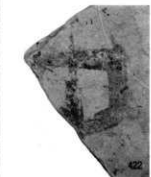
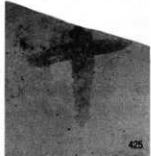
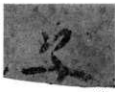
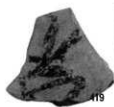






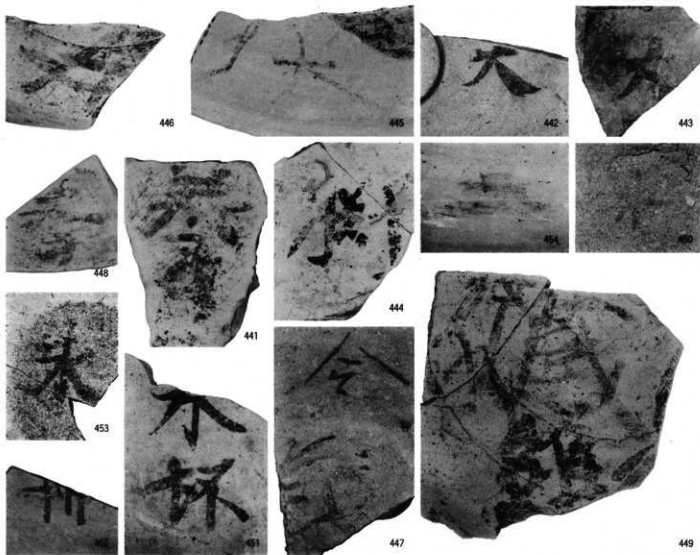








439



440

441

442

443

448

441

444

454

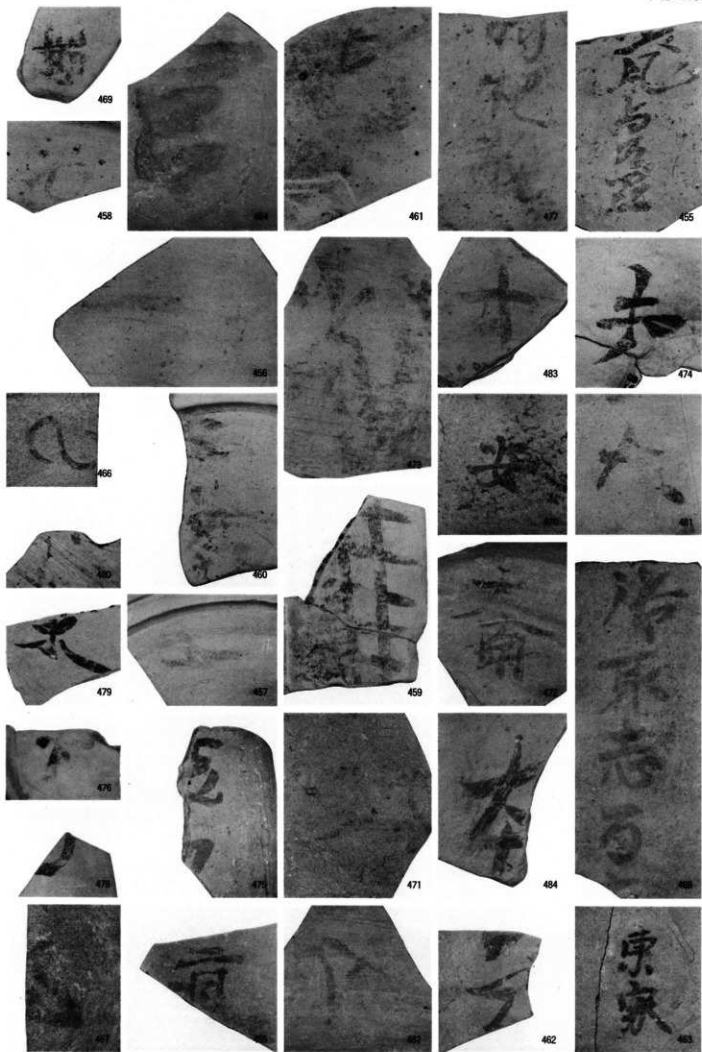
450

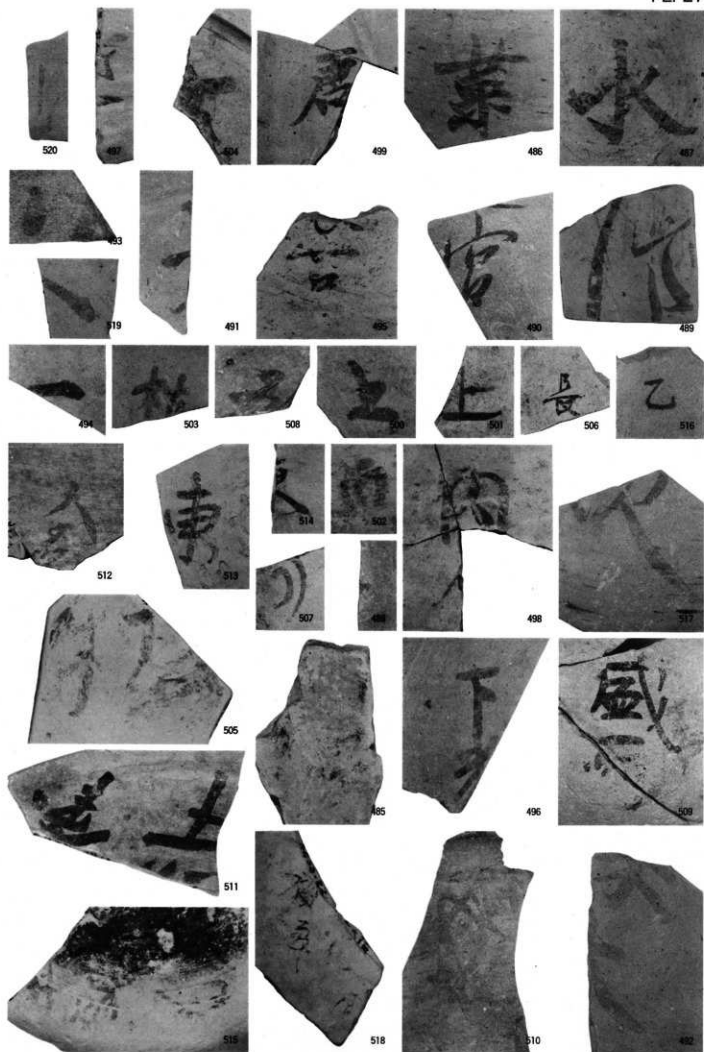
453

451

447

449







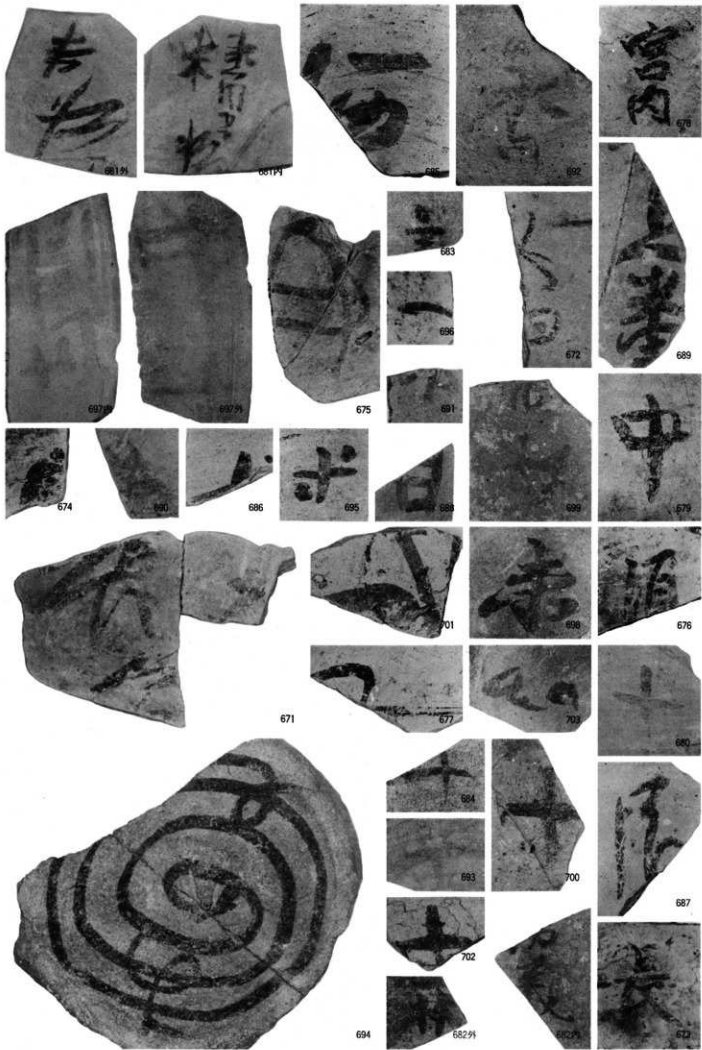




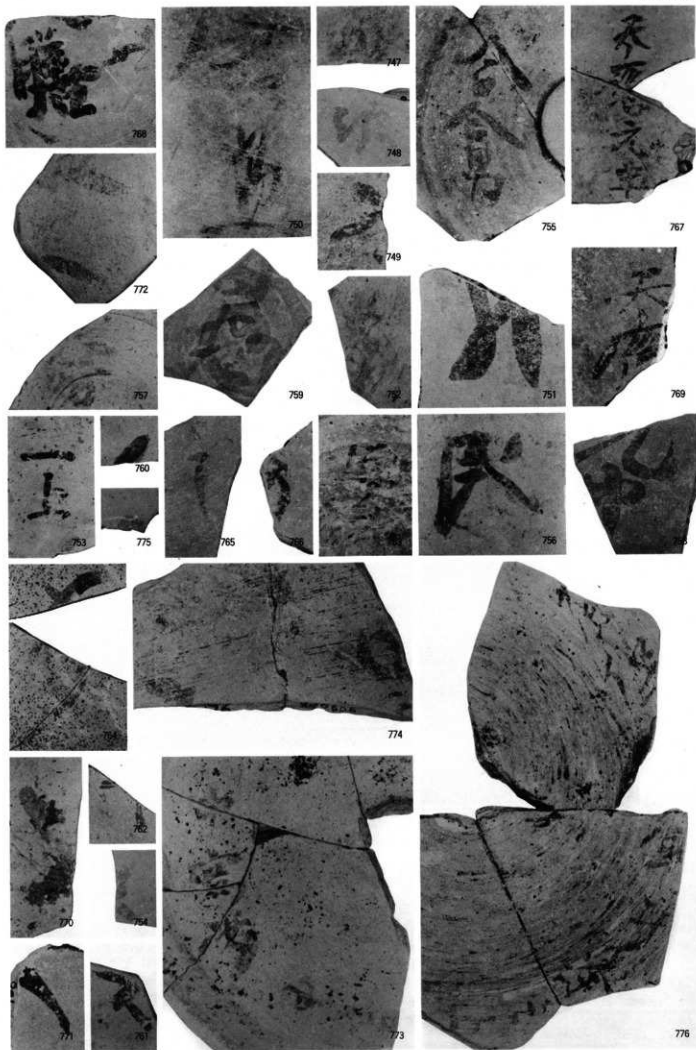


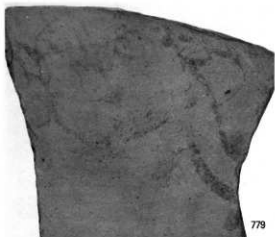








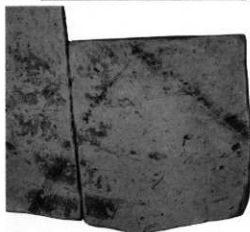




779



777



786



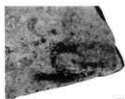
783



782



787



781



784



785



791



778



790



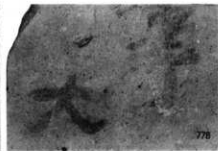
793



792



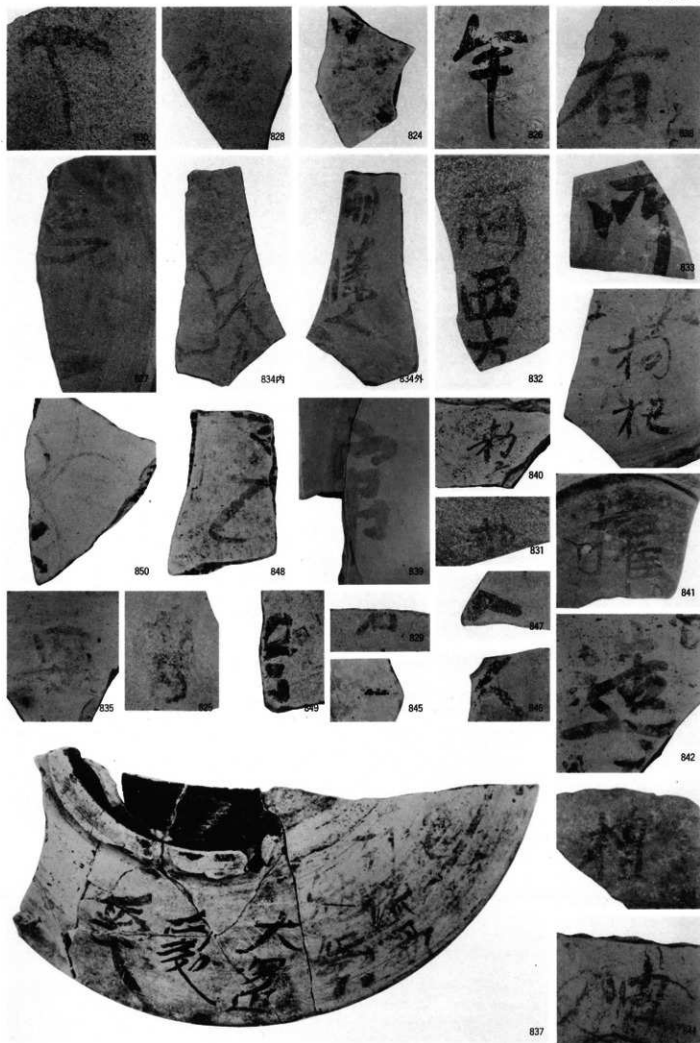
792

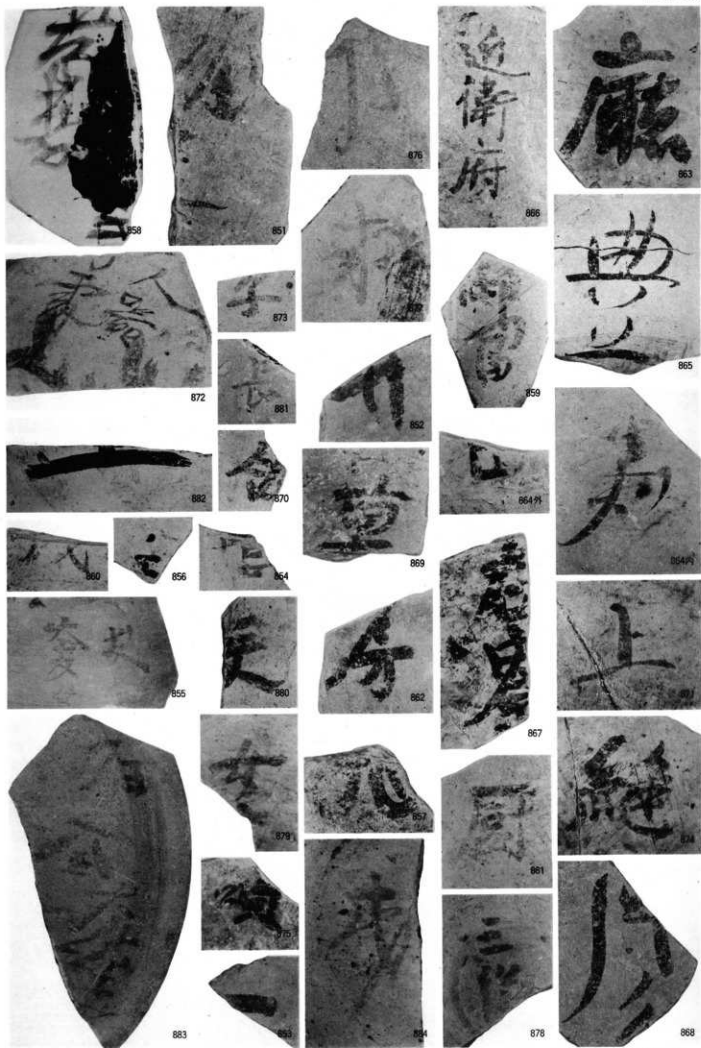


778

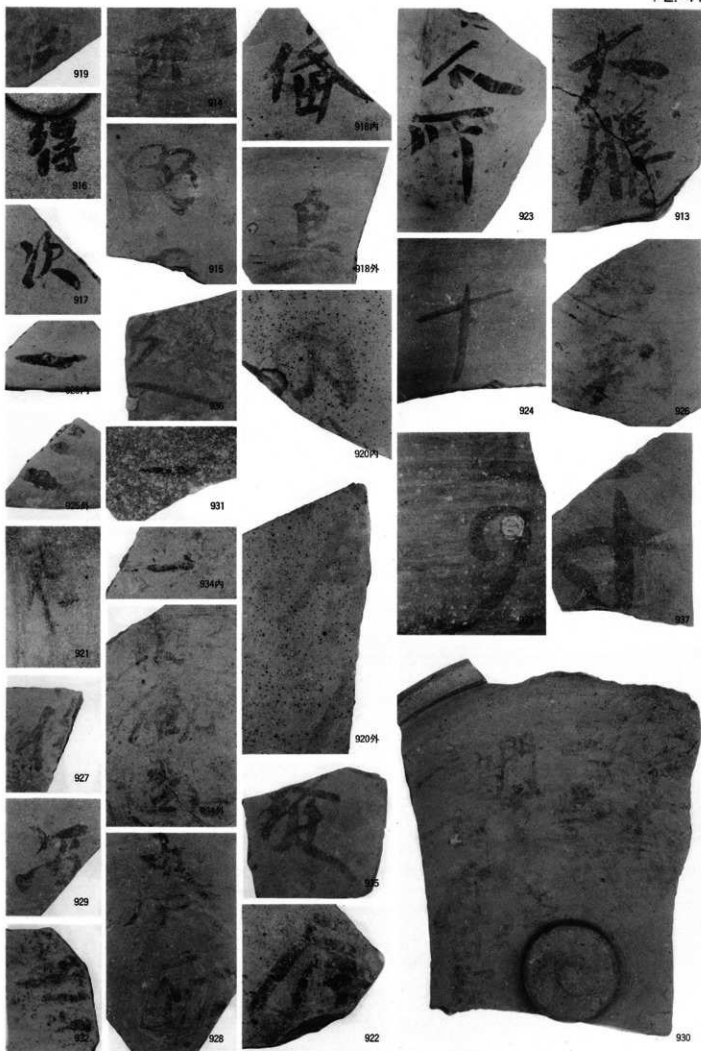




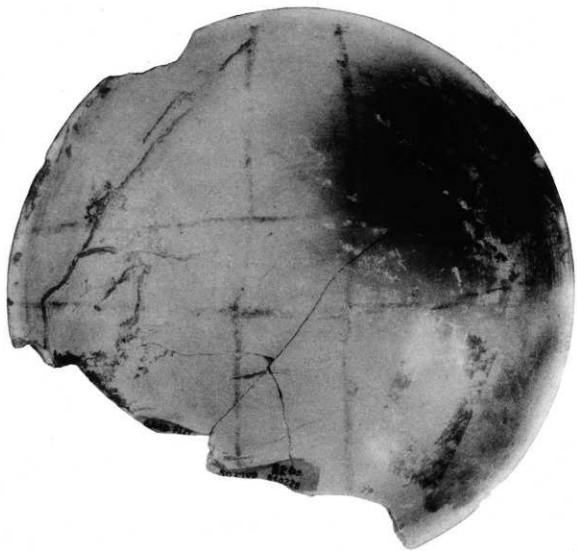




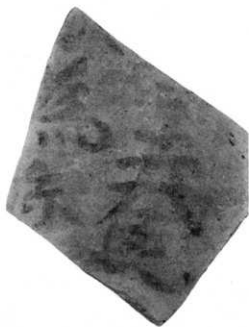




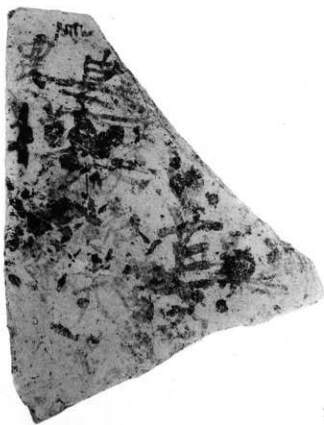




958P



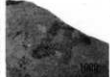
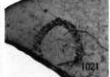
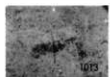
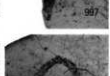
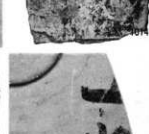
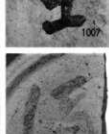
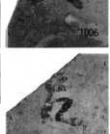
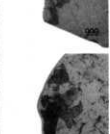
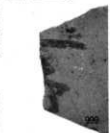
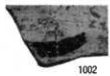
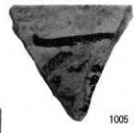
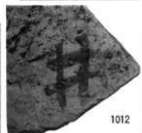
982

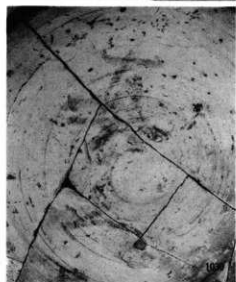


970

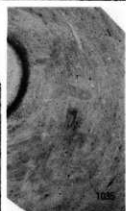








1026



1028



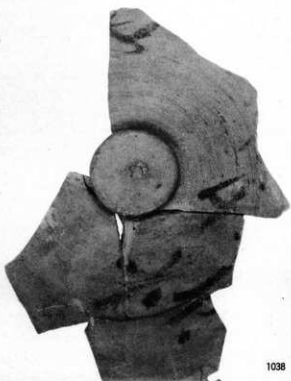
1031



1039



1025



1036



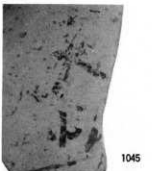
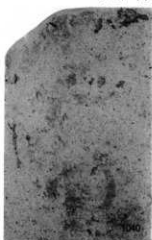
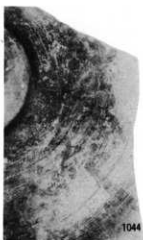
1029



1033

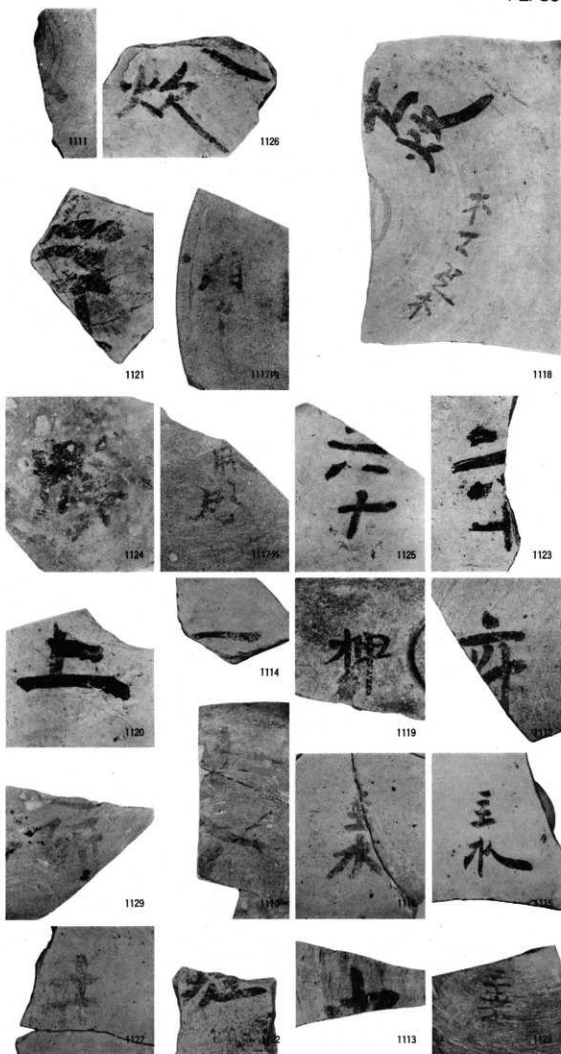
1038

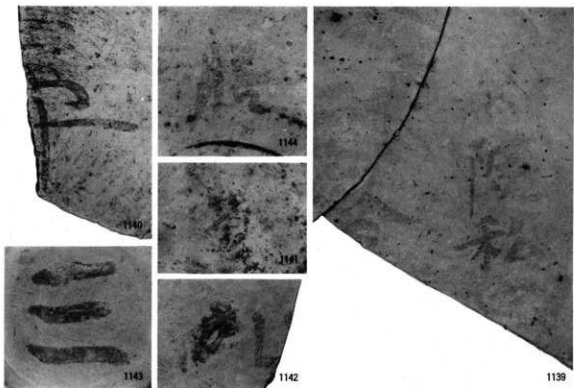
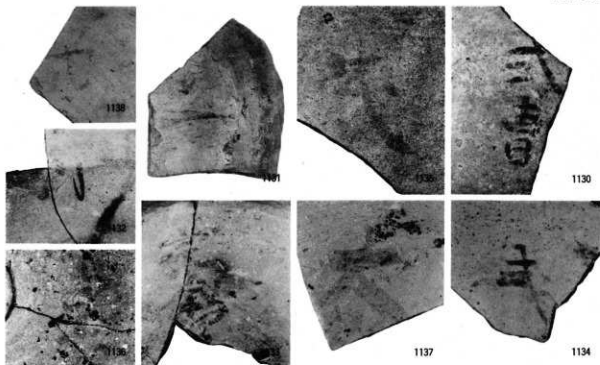












第165・167次，満辺資料

1130~1144

平成1年3月25日 印刷  
平成1年3月31日 発行

奈良国立文化財研究所史料 第31冊

平城宮出土墨書土器集成 II

著者  
所  
免

権者  
有  
行

奈良市二条町2丁目9番1号  
奈良国立文化財研究所

印刷者

京都市下京区油小路弘光寺上ル  
有限会社 真 陽 社



